



2023年度

田渡橋

福山市瀬戸町地内

橋 梁 修 繕 工 事 実 施 設 計 書

工
事
概
要

工事延長 L=16.5m

橋長 L=12.3m

有効幅員 W=4.05m

ひび割れ補修工 L=173m

断面修復工 V=0.08m³

表面含浸工 A=169m²

塗装塗替工 A=54m²

舗装工（遮水性舗装） A=50m²

伸縮装置補修工（シール工） L=10m

橋梁用高欄工（防護柵） L=33m

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路整備課 橋梁修繕工事（田渡橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知・地権者への承諾

- 1 受注者は、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- 2 受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。
なお、やむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第6節 工事に着手すべき期日について

- 受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 工程

・関連する別途工事

- ・なし

・施工時期

- ・特に制約なし

・検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 公害対策

・排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

・鋼部材の既設塗料に含まれる物質

- ・本橋の鋼部材に使用されている塗料には下表に示す物質が含有していることが事前調査で判明している。

物質名	含有量
鉛	120mg/L
六価クロム	0.04mg/L未満
P C B	検出なし

第3節 安全対策

・交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

・熱中症対策

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、補正が必要となる場合には、監督員へ通知を行わなければならない。

経費の補正については以下の条件によるものとする。

- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時まで監督員に提出すること。

- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時まで監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 仮設工

・任意仮設

- ・本工事に伴う次の仮設工は、積算用参考図としており、任意仮設とする。ただし、安全対策、環境対策を十分講じた上で施工すること。
内容：足場工、鉛対応環境対策工
- ・仮区画線工については、監督員との協議の上、必要に応じ設計変更の対象とする。

第5節 交差物件

・道路

- ・次の交差道路について、本仕様書に基づき発注者より広島県に対し占有協議を行っているため、足場工及び仮区画線工の設置範囲については事前に監督員と協議するものとする。
- ・足場設置にかかる桁下クリアランスは可能な限り確保することとし、最小でH=3.8m以上は確保すること。

路線名：主要地方道 福山沼隈線（広島県管理）

第6節 建設副産物

・特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・特別管理産業廃棄物（既設塗料の剥離やかき落とし作業で発生する廃棄物）

- ・本橋の鋼部材に使用されている塗料には「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」に定められた基準を超えた有害物質（鉛）が含まれているため、塗替塗装の剥離やかき落とし作業で発生する既設塗料の廃棄物（以下、塗料廃棄物）を処分する際には特別管理産業廃棄物となる。
- ・特別管理産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・塗料廃棄物は鋼製のドラム缶またはペール管に密閉して保管し、速やかに処分するものとする。また、使用した作業服等の保護具も同様に保管して処分するものとする。
なお、本工事における作業服等の防護具の購入・処分の積上げ数量は、対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な数量を見込んでいます。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による防護具の購入・処分の積上げ数量の増加に対する変更は行わない。
- ・塗料廃棄物の処理に要する費用（運搬費を含む処理費）は、廃棄物処理法に基づき環境大臣が認可、または都道府県知事等が許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と処理費の合計が最も経済的になる施設を見込んでいます。従って、正当な理由がある場合を除き、塗料廃棄物の処理に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・受入施設が求める各成分の溶出試験について次のとおり実施している。

物質名	溶出量
鉛又はその化合物	120.00mg/L
六価クロム	0.04mg/L未満
カドミウム又はその化合物	0.08mg/L
ひ素又はその化合物	0.005mg/L未満
水銀又はその化合物	0.0005mg/L未満
アルキル水銀化合物	検出されず
セレン又はその化合物	0.0005mg/L未満
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第3章 その他

第1節 現場標示板等について

- 「第20回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。
- ・使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
 - ・「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
 - ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
 - ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費計上しない。
 - ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

第2節 その他項目

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいます。
- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.07.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックハウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 41 橋梁保全工事 03 一般交通影響有り(1) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2
ひび割れ補修工	1	式			Y1G032404 レベル3
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長173m	1	式			Y1G03240402 レベル4
断面修復工		構造物			S1020037 00
左官工法 【材料種類】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無】		構造物			単第0 -0001 表
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.1m3未満の場合	1	式			Y1G032405 レベル3
		式			Y1G03240501 レベル4
		構造物			S1020039 00
	1	構造物			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬処理工					Y1G032716 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】					Y1G03271601 レベル4
		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	0.08	m3			SPK22040142 00 単第0 -0003 表
殻処分 【殻種別】					Y1G03271602 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入					T9005 00
	0.2	t			
表面被覆工					Y1G032406 レベル3
	1	式			
表面保護 【材料種類】					Y1G03240605 レベル4
		橋			
下地処理 サンダーケレン					F000000200 00
	72	m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表面含浸工（ケイ酸塩リチウム・シラン系混 1橋あたり100m2未満（40～80m2程度）	1	橋			V3030050 00 単第0 -0004 表
下地処理 高压洗淨 100m2未満/橋	1	橋			V0000002000 00 単第0 -0005 表
下地処理 サンダーケレン	97	m2			F0000000200 00
表面含浸工（シラン系鉄筋腐食抑制材） 鉄筋腐食抑制型表面含浸材 1橋当り80m2以上100m2未満	97	m2			V3030051 00 単第0 -0006 表
現場塗装工	1	式			Y1G0325 レベル2
橋梁塗装工	1	式			Y1G032501 レベル3
素地調整 【素地調整種類】 桁・支承工・排水装置部		m2			Y1G03250101 レベル4
循環式プラスト工法 鉛対応 制約無し RC-1 1橋当り50m2以上100m2未満	54	m2			V0004 00 単第0 -0008 表
研削材及びケレンかす回収・積込工 場内集積・選別・積込 1橋当り50m2以上100m2未満	54	m2			V0005 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ペール缶 天蓋取り外し式バンドタイプ フタ・バンド付 20L	10	個			F0000000058 00
下塗 【塗装種別, 塗装箇所, 塗装回数】 桁・支承工・排水装置部		m2			Y1G03250102レベル4
塗替塗装 下塗り塗装 防食下地	54	m2			SDT00029 00 単第0 -0010 表
塗替塗装 下塗り塗装	54	m2			SDT00029 00 単第0 -0011 表
中塗 【塗装種別, 塗装箇所, 塗装回数】 桁・支承工・排水装置部		m2			Y1G03250103レベル4
塗替塗装 中塗り塗装	54	m2			SDT00029 00 単第0 -0012 表
上塗 【塗装種別, 塗装箇所, 塗装回数】 桁・支承工・排水装置部		m2			Y1G03250104レベル4
塗替塗装 上塗り塗装	54	m2			SDT00029 00 単第0 -0013 表
運搬処理工	1	式			Y1G032716 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G03271601 レベル4
廃塗膜運搬費					F0000000061 00
	1	車			
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G03271602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
廃塗膜処分費 処分費54000円未満の場合					F0000000161 00
	1	式			
舗装工					Y1G0304 レベル2
	1	式			
舗装工					Y1G030402 レベル3
	1	式			
遮水性舗装 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G03040211 レベル4
薄層遮水性舗装 耐摩耗型複合薄層遮水性舗装 1橋当り70m2未満					V0020 00
	50	m2			単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁付属物工					Y1G0321 レベル2
	1	式			
伸縮継手工					Y1G032101 レベル3
	1	式			
鋼・ゴム製伸縮装置補修 【工種,伸縮装置本体型式】 【仕様,伸縮装置本体材料の計上】					Y1G03210103 レベル4
		m			
伸縮装置設置工 簡易補修 W=30mmまで ポリブタジエン系弾性シール材					V0009 00
	10	m			単第0 -0015 表
シール材用プライマー スカイシールF2専用 プライマーU相当品					F0000000057 00
	1	缶			
橋梁用高欄工					Y1G032106 レベル3
	1	式			
橋梁用高欄 【材質,作業区分,高欄形式】					Y1G03210601 レベル4
		m			
防護柵設置工(Gr) レール設置 路側用_A・B・C種 手間+材料費 塗装品C(2.3×350×4330)					SS000125 00
	31	m			単第0 -0016 表
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満					SS000123 00
	2	m			単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径180mm以上200mm以下 削孔深さ200mm以上400mm以下	1	孔			SPK22040112 00 単第0 -0018 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1G032701 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	1	式			Y1G03270101 レベル4
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	31	m			SS000129 00 単第0 -0019 表
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 コンクリート建込 A,B,C(支柱間隔2m)	2	m			SS000127 00 単第0 -0020 表
運搬処理工	1	式			Y1G032716 レベル3
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1G03271603 レベル4
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)	1	回			SPK22040408 00 単第0 -0021 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【機器単体費】 共通仮設費[対象外],現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ H3					F000000060 00
	0.3	t			
仮設工					Y1G0328 レベル2
	1	式			
足場工					Y1G032816 レベル3
	1	式			
足場 【作業区分,基礎形式,高さ】					Y1G03281602 レベル4
		m			
足場工					V000003000 00
	1	式			単第0 -0022 表
仮区画線工					Y1G032820 レベル3
	1	式			
仮区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分】 【塗布厚,排水性舗装の有無,塗料規格】					Y1G03282001 レベル4
		m			
区画線消去(削り取り式)					SDT00005 00
	120	m			単第0 -0025 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式) 実線_15cm	90	m			SDT00003 00 単第0 -0026 表
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式) 実線_15cm	50	m			SDT00003 00 単第0 -0027 表
区画線消去(削り取り式)	140	m			SDT00005 00 単第0 -0025 表
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	70	m			SDT00001 00 単第0 -0028 表
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	50	m			SDT00001 00 単第0 -0029 表
鉛対応環境対策工	1	式			Y1G032821 レベル3
鉛対応環境対策		人			Y1G03282101 レベル4
鉛対応環境対策機材	1	式			V0006 00 単第0 -0030 表
鉛対応環境衛生保護具	1	式			V0007 00 単第0 -0031 表

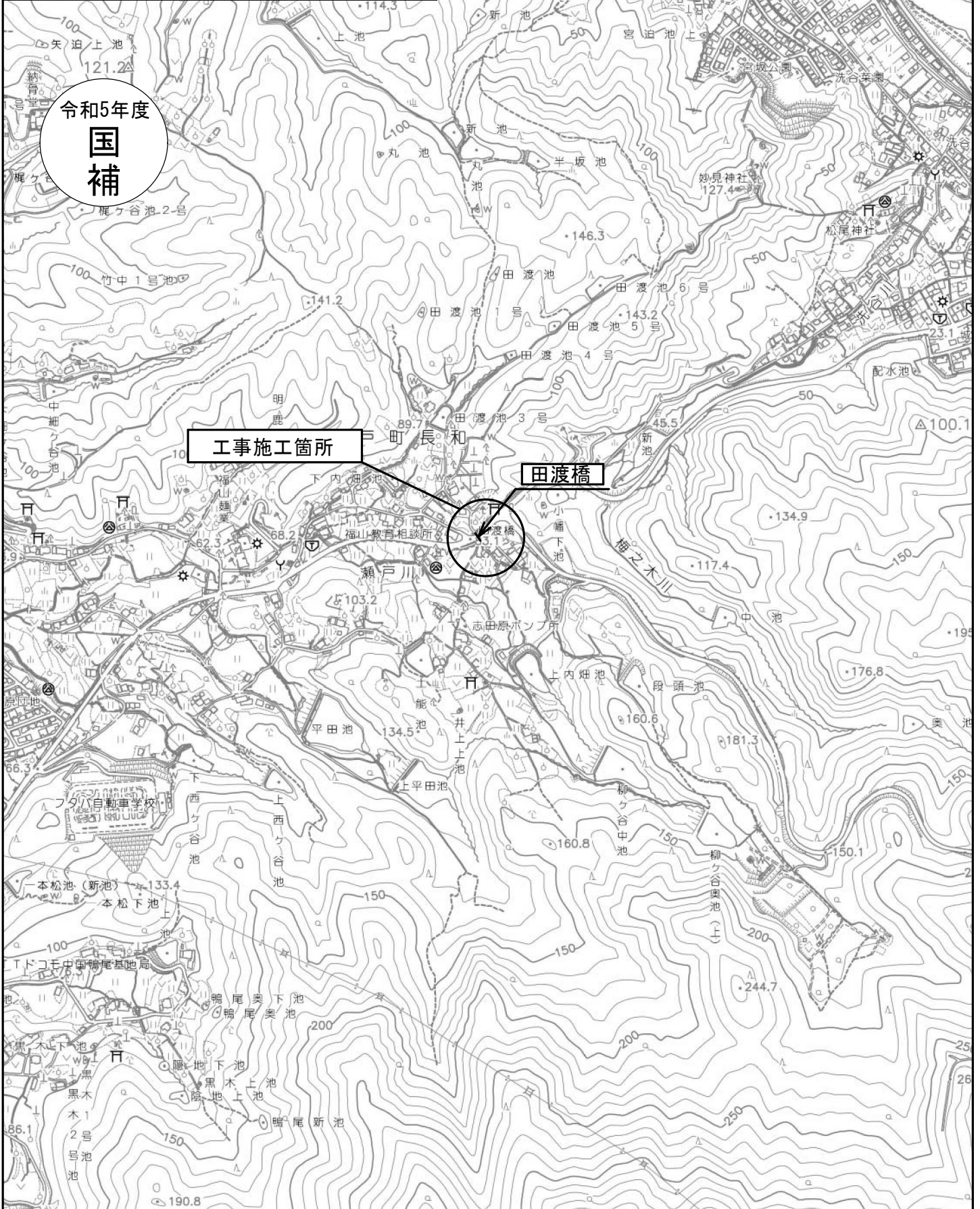
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1G032821 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G03282101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	28	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

図面番号	1 / 13	縮尺	S=1:10,000
工種	橋梁修繕工事(田渡橋)		
種別	位置図	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			



図面番号	2 / 13	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修一般図	番	号
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

令和5年度
国補

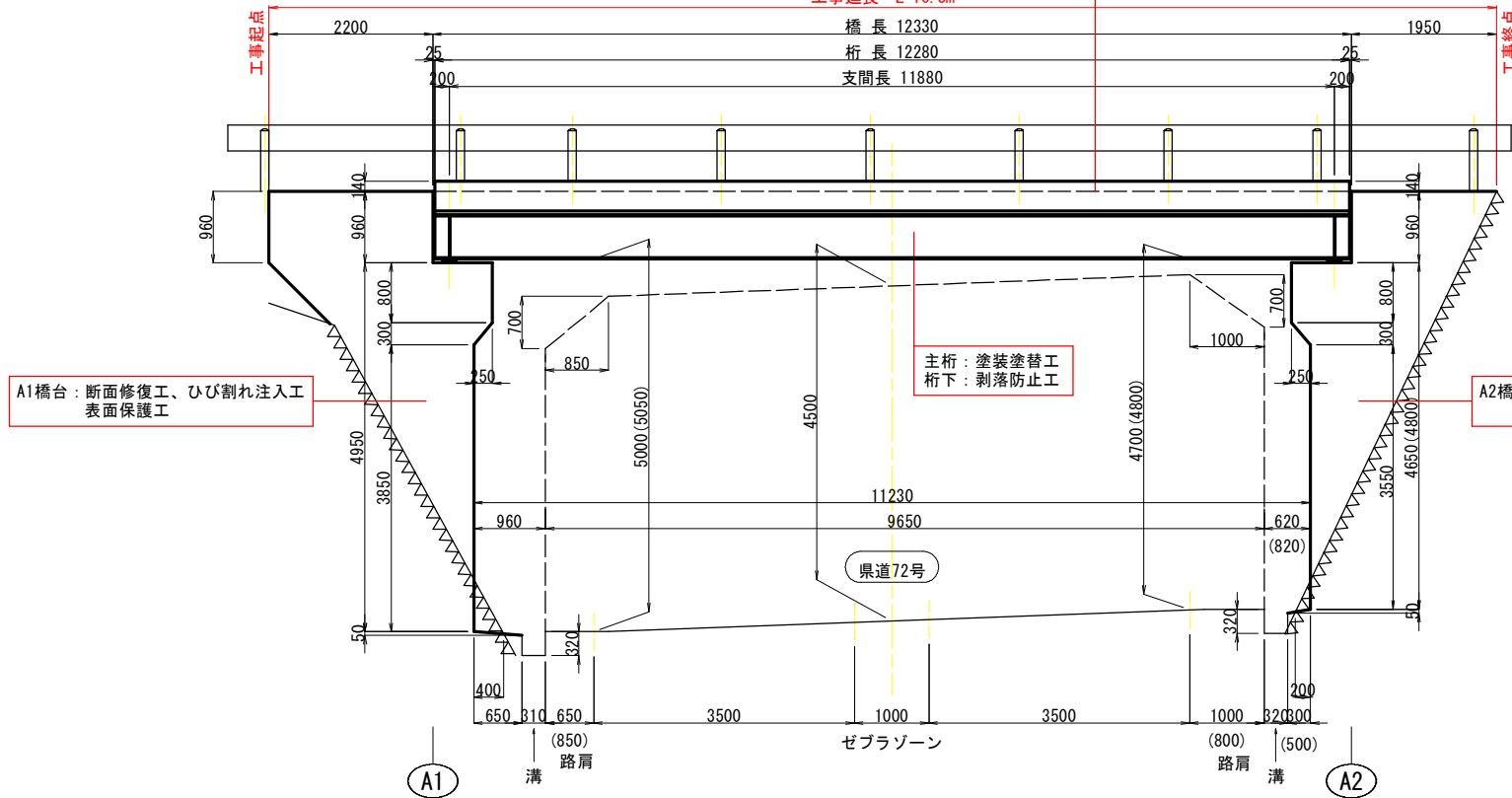
田渡橋 補修一般図

側面図 S=1:50

※() 寸法は福山市内側を示す。

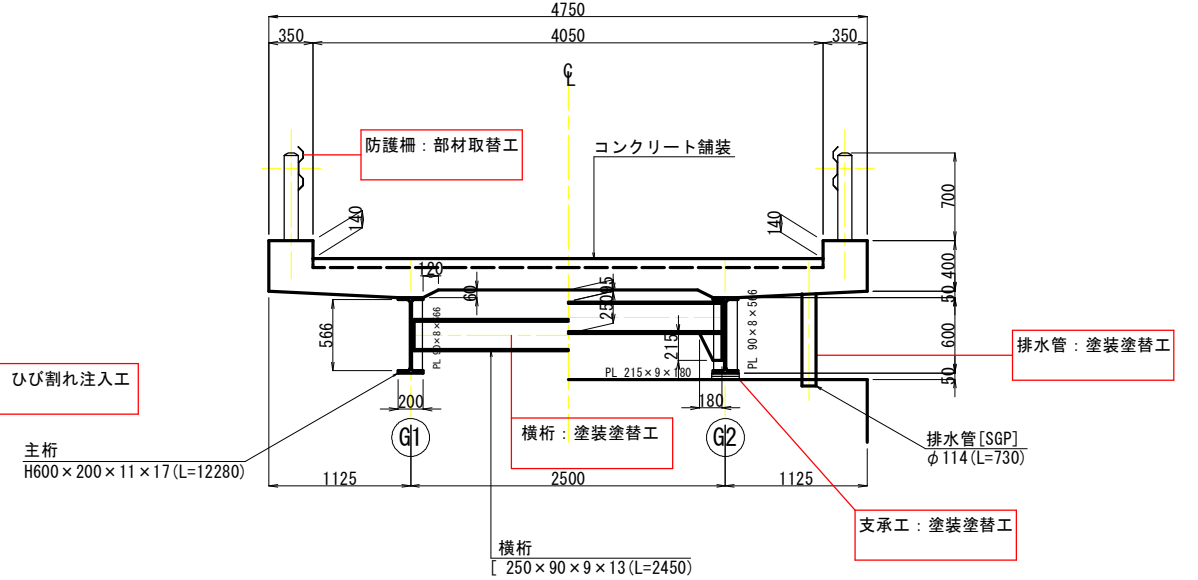
工事延長 L=16.5m

床版：断面修復工、ひび割れ注入工
表面保護工



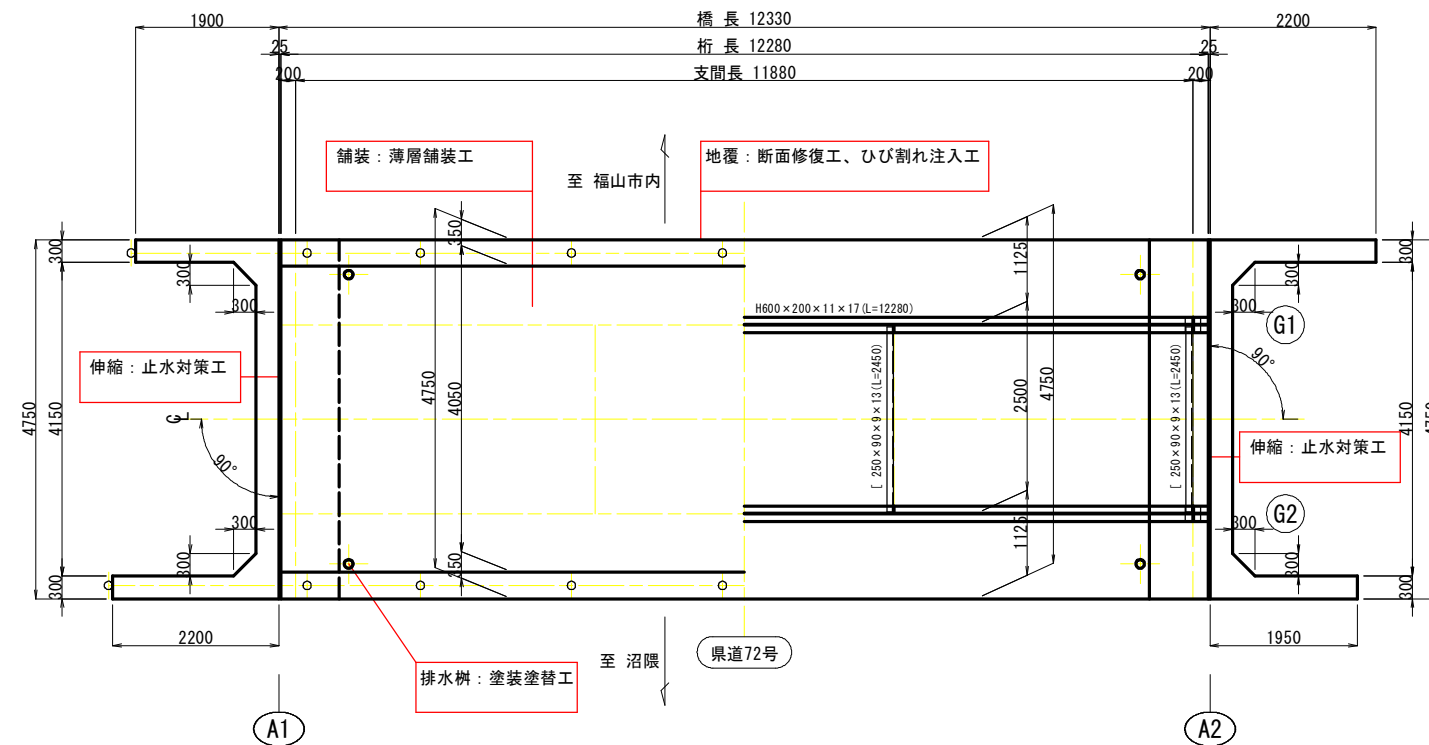
標準断面図 S=1:30

(中間部) (支点部)



平面図 S=1:50

(橋面) (桁下面)



橋梁諸元

項目	橋梁諸元
橋梁番号	D8204
橋梁名	田渡橋(たわたりばし)
路線名	瀬戸65号線
交差物件	県道72号
橋長	12.330m
桁長	12.280m
支間長	11.880m
全幅員	4.750m
有効幅員	4.050m
斜角	90°
上部工形式	H形鋼桁橋
下部工形式	逆T式橋台
竣工年度	1975年(昭和50年)
基礎形式	不明
適用基準	不明

※ 本図面は、現地計測結果を基に復元したものである。

図面番号	3 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	上部工補修図 (その1)	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

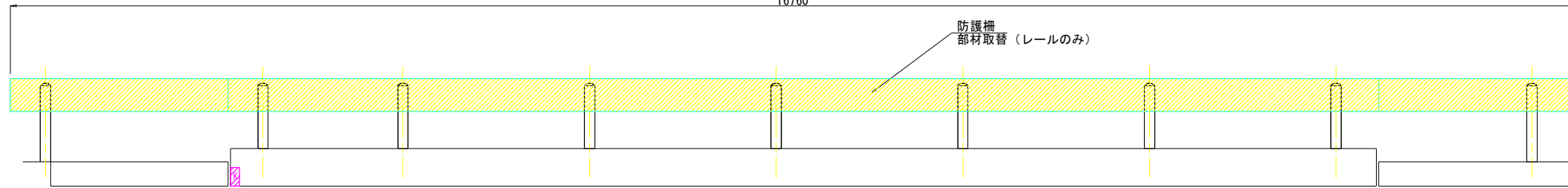
令和5年度
国補

田渡橋 上部工補修図 (その1)

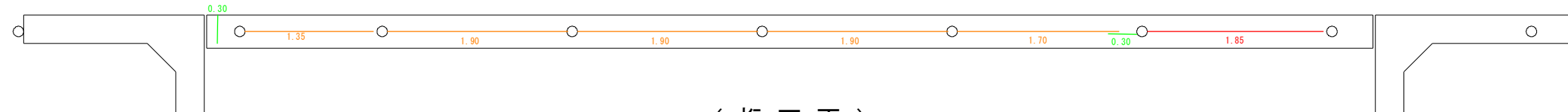
16760

※この図面は縮小しています: A1-A3

(地覆左 外側面)



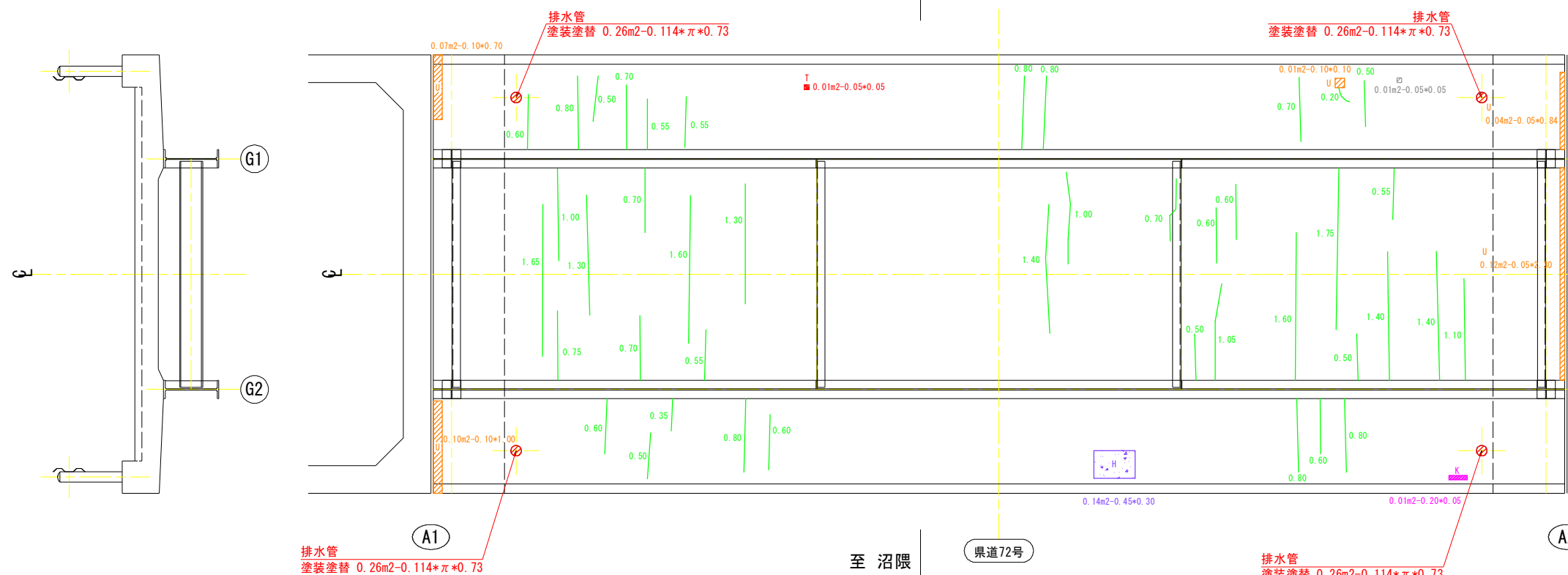
(地覆左 天端)



(断面図)

(桁下面)

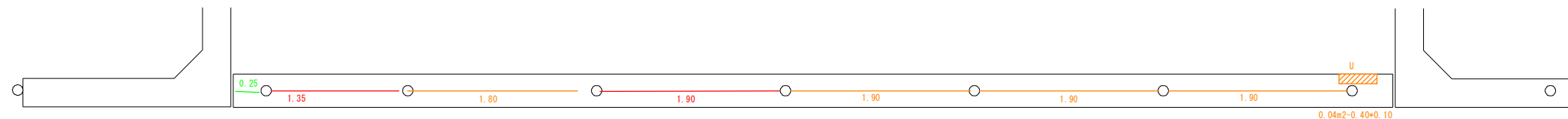
至 福山市



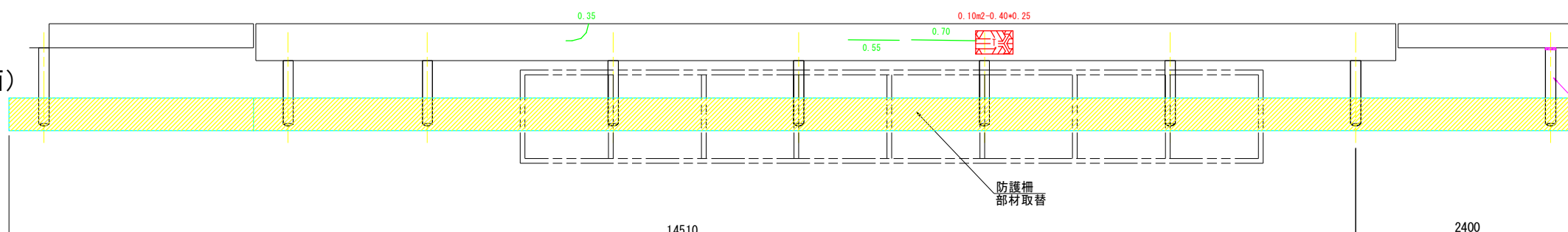
至 沼隈

県道72号

(地覆右 天端)



(地覆右 外側面)



凡例

損傷	記号	補修対策工法
ひびわれ(0.2~1.0mm) 図中の数値は長さ(m)を示す。		ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂3種)
ひびわれ(1.0~2.0mm) 図中の数値は長さ(m)を示す。		
ひびわれ(2.0~5.0mm) 図中の数値は長さ(m)を示す。		
うき・剥離 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。		断面修復工 (ポリマーセメント)
剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。		
変形・欠損 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。		
変色・劣化 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。		部材取替工
その他 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。		
防食機能の劣化 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。		塗装塗替工 (Rc-[1])
腐食 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。		
孔食 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。		部材取替工

防護柵
支柱取替

14510

2400

図面番号	4 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	上部工補修図 (その2)	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

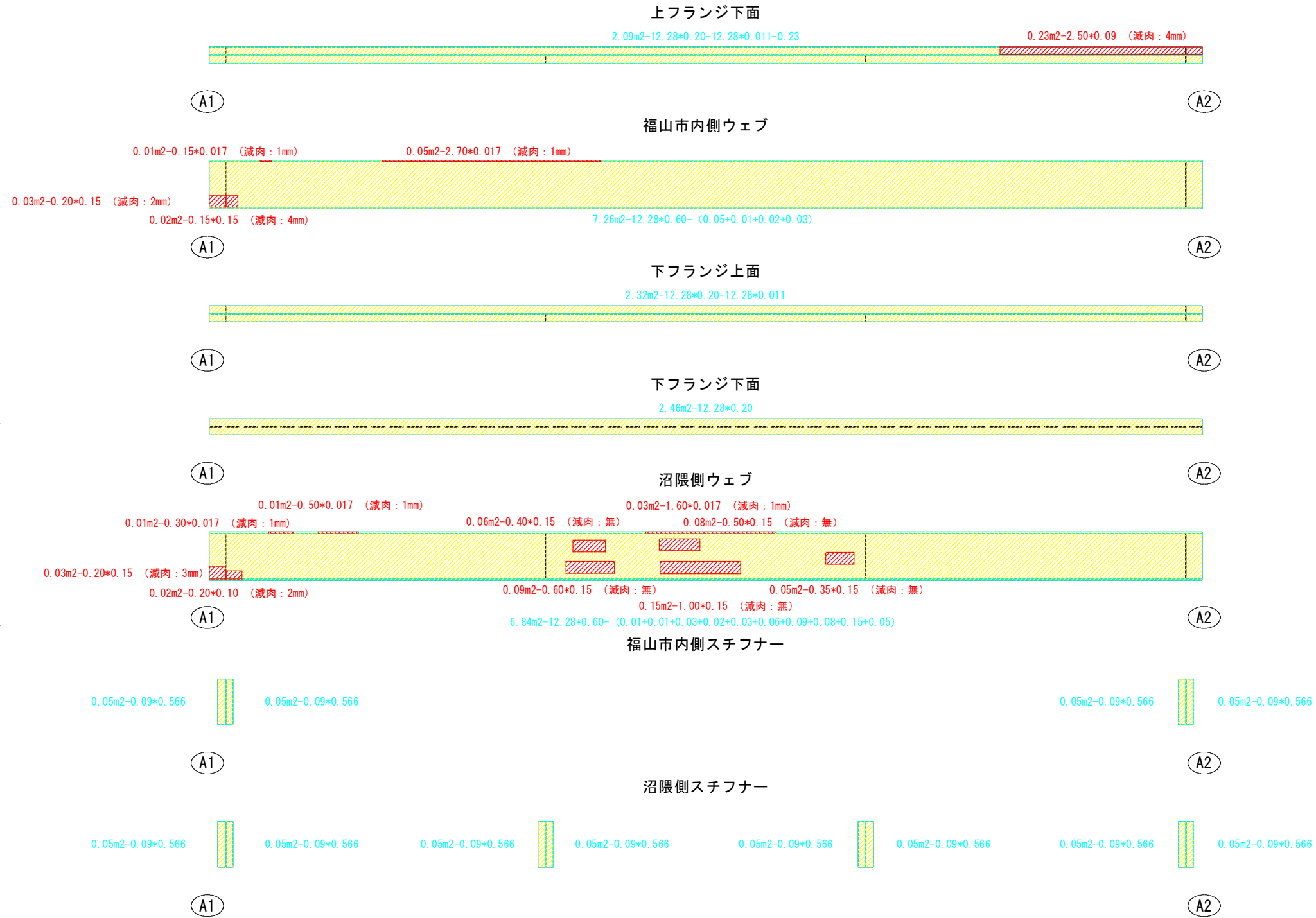
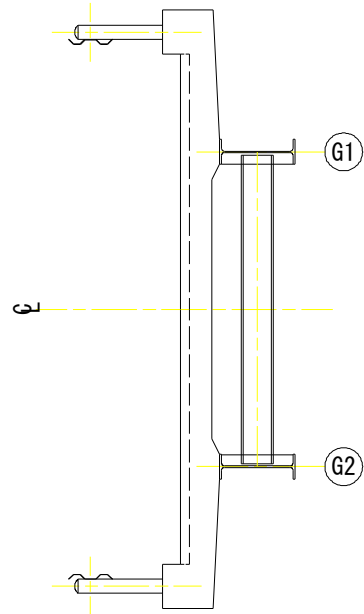
令和5年度
国補

田渡橋 上部工補修図 (その2)

(G1 主桁)

※この図面は縮小しています: A1-A3

(断面図)



凡例

損傷	記号	補修対策工法
腐食 図中の数値は面積(m ²)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m ² -0.40×0.20	塗装塗替工 (Rc-[1])
防食機能の劣化 図中の数値は面積(m ²)と長さ×幅(m)を示す。	0.03m ² -0.3×0.1	塗装塗替工 (Rc-[1])

図面番号	5 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	上部工補修図 (その3)	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

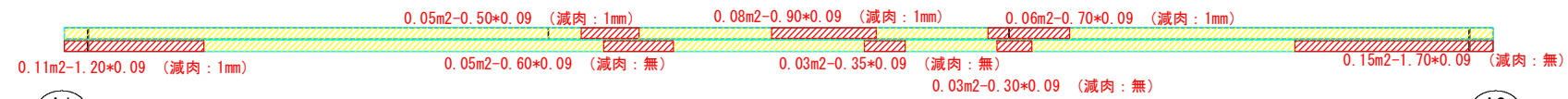
令和5年度
国補

田渡橋 上部工補修図 (その3)

(G2 主桁)

上フランジ下面

1.76m2-12.28*0.20-12.28*0.011- (0.05+0.08+0.06+0.11+0.05+0.03+0.03+0.15)

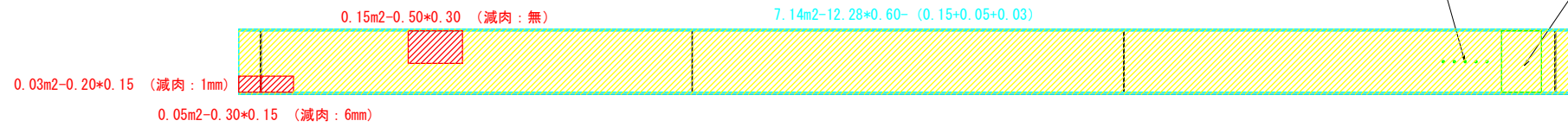


A1

A2

福山市内側ウェブ

膜厚測定 塗膜採取



A1

A2

下フランジ上面

2.32m2-12.28*0.20-12.28*0.011

A1

A2

下フランジ下面

2.46m2-12.28*0.20

A1

A2

沼隈側ウェブ

7.26m2-12.28*0.60-0.11

0.11m2-0.20*0.55 (減肉: 1mm)

A1

A2

福山市内側スチフナー

0.05m2-0.09*0.566

0.04m2-0.09*0.566-0.01

0.05m2-0.09*0.566

0.05m2-0.09*0.566

0.05m2-0.09*0.566

0.05m2-0.09*0.566

0.05m2-0.09*0.566

0.05m2-0.09*0.566

0.01m2-0.09*0.10 (減肉: 2mm)

A1

A2

沼隈側スチフナー

0.05m2-0.09*0.566

0.05m2-0.09*0.566

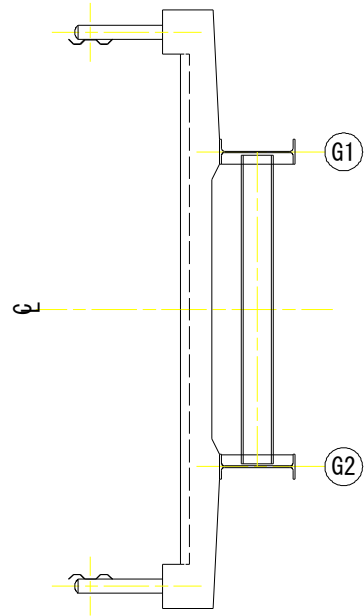
0.05m2-0.09*0.566

0.05m2-0.09*0.566

A1

A2

(断面図)



凡例

損傷	記号	補修対策工法
腐食 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20	塗装塗替工 (Rc-[1])
防食機能の劣化 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.03m2-0.3*0.1	塗装塗替工 (Rc-[1])

※この図面は縮小しています: A1-A3

図面番号	6 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	上部工補修図(その4)	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

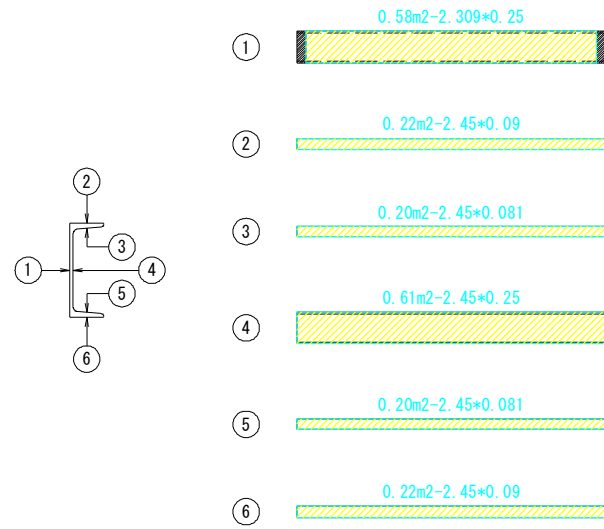


田渡橋 上部工補修図 (その4)

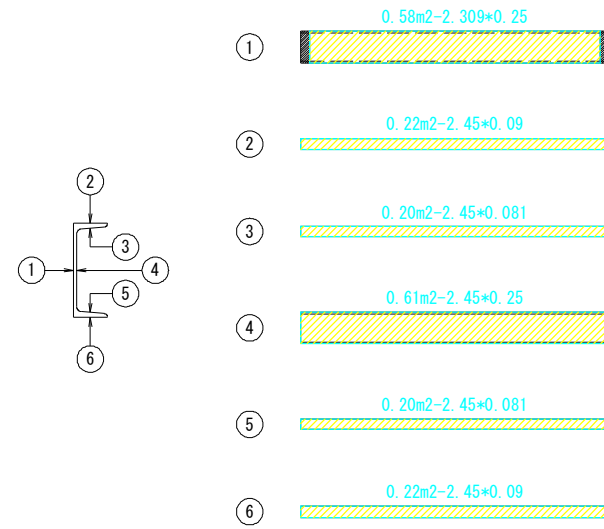
(横桁)

※この図面は縮小しています: A1-A3

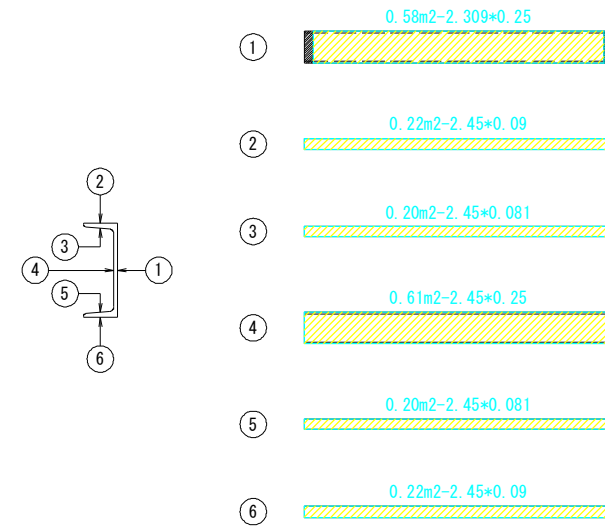
A1側端横桁



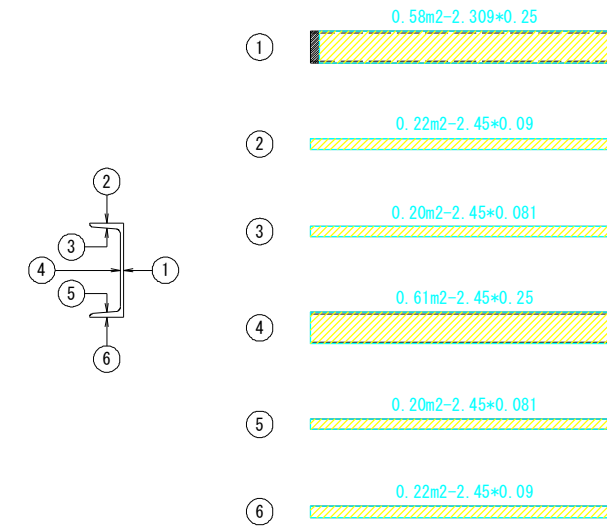
A1側中間横桁



A2側中間横桁



A2側端横桁



凡例

損傷	記号	補修対策工法
防食機能の劣化 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.03m2-0.3*0.1	塗装塗替工 (Rc-[1])

図面番号	7 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	下部工補修図 (その1)	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

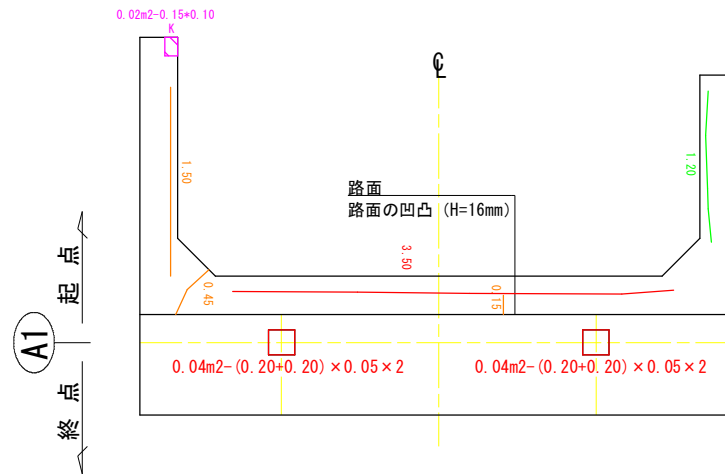
令和5年度
国補

※この図面は縮小しています：A1-A3

田渡橋 下部工補修図 (その1)

(A 1 橋 台)

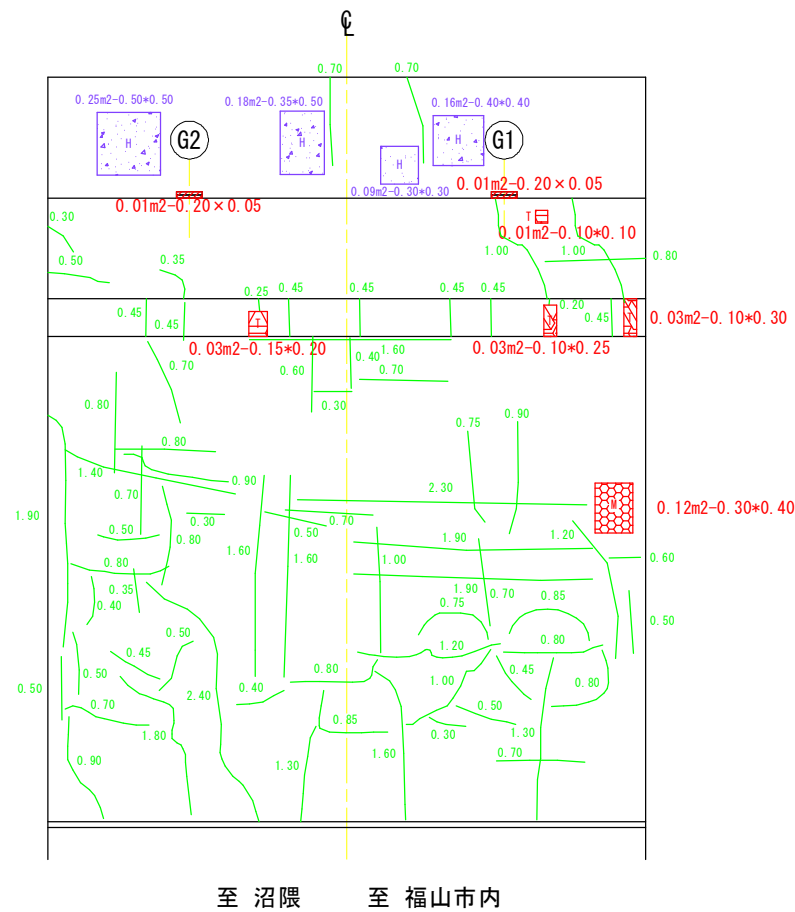
平面図



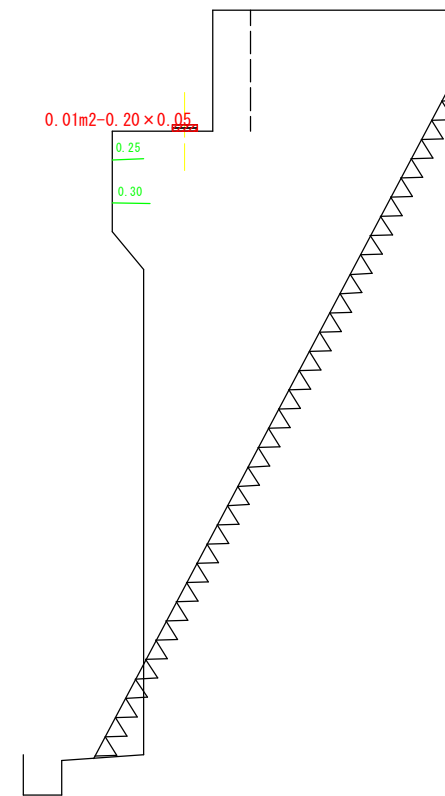
側面図
(沼隈側)



正面図



側面図
(福山市内側)



凡 例

損 傷	記 号	補修対策工法
ひびわれ(0.2~1.0mm) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂3種)
ひびわれ(1.0~2.0mm) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	
ひびわれ(2.0~5.0mm) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	
剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20	断面修復工 (ポリマーセメント)
変形・欠損 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20	
豆 板 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20	塗装塗替工 (Rc-1)
変色・劣化 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20	
腐食 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20	

至 沼隈 至 福山市内

図面番号	8 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	下部工補修図 (その2)	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

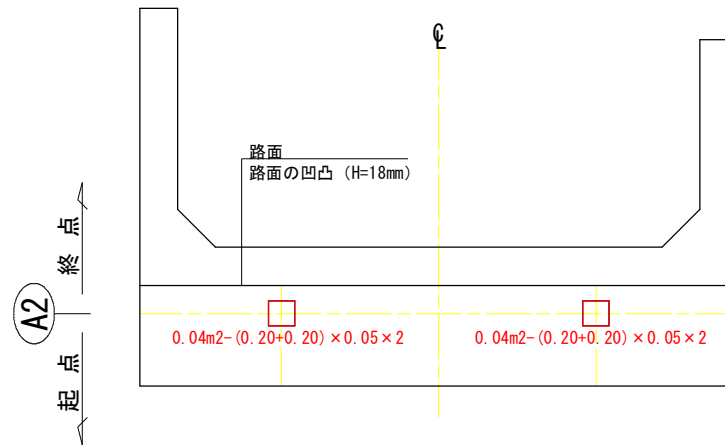
令和5年度
国補

※この図面は縮小しています：A1-A3

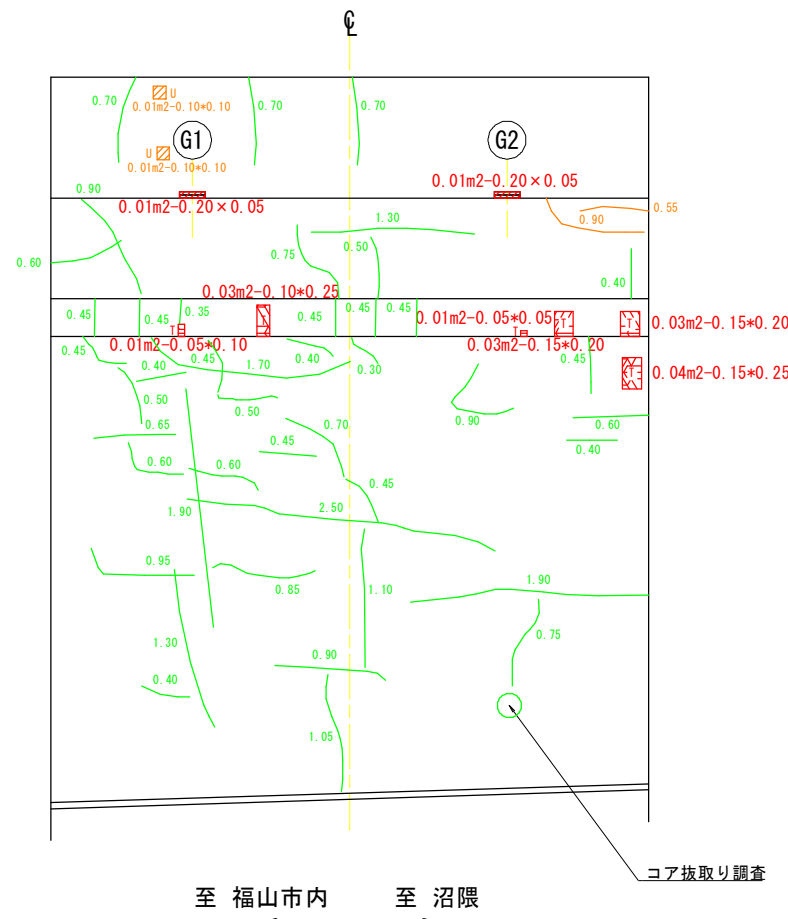
田渡橋 下部工補修図 (その2)

(A 2 橋 台)

平面図



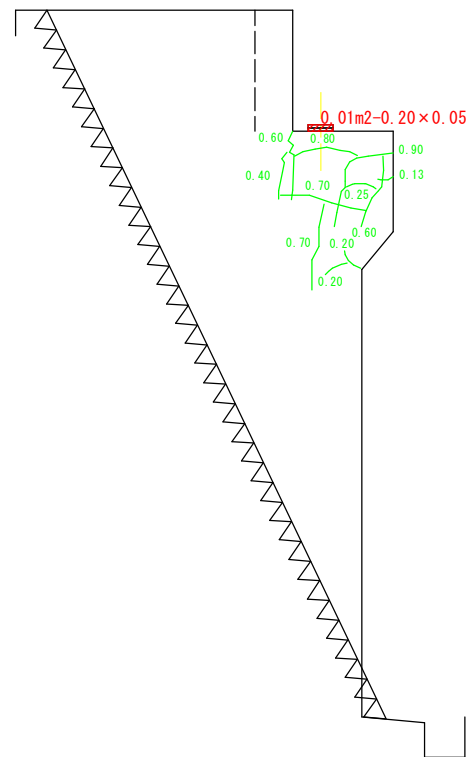
正面図



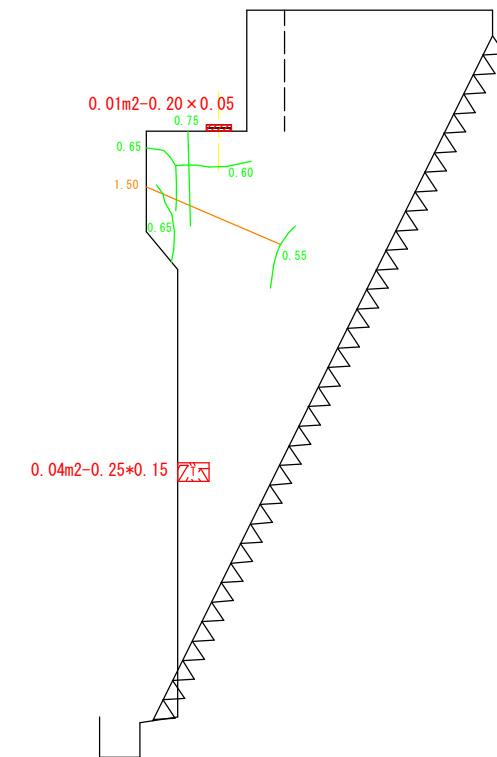
凡 例

損 傷	記 号	補修対策工法
ひびわれ(0.2~1.0mm) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	ひびわれ注入工 (エポキシ樹脂3種)
ひびわれ(1.0~2.0mm) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	
剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20	断面修復工 (ポリマーセメント)
うき・剥離 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20	
腐食 図中の数値は面積(m2)と長さ×幅(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20	塗装替工(Rc-11)

側面図
(福山市内側)



側面図
(沼隈側)



至 福山市内 至 沼隈

コア抜き調査

図面番号	9 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	表面保護工補修図 (その1)		
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		



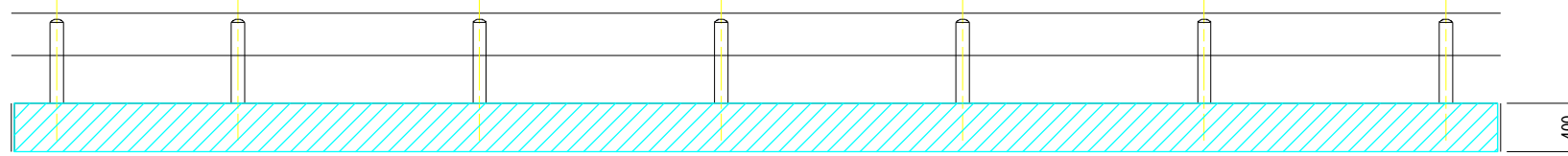
※この図面は縮小しています: A1-A3

田渡橋 表面保護工補修図 (その1)

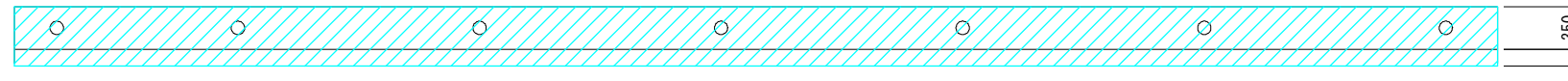
記号	補修対策工法
	表面保護工(コンクリートキーパー相当)

部位	計算式	面積m2
地覆	数量計算書	19.17
床版	"	53.20
	合計	72.37

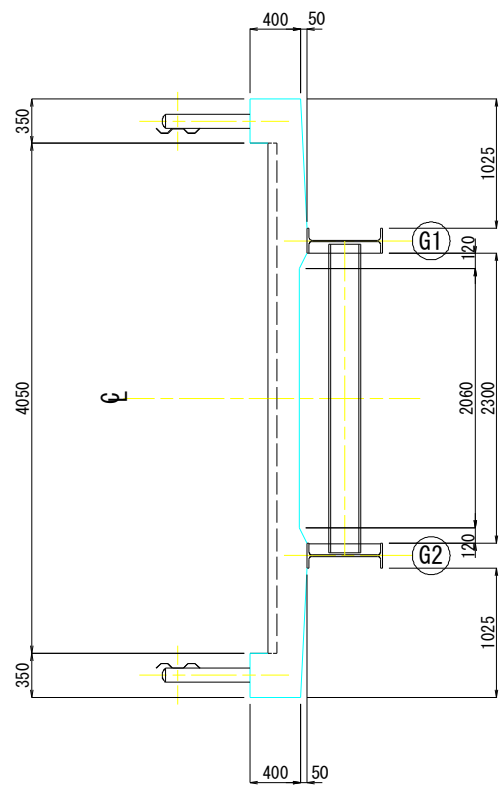
(地覆左 外側面)



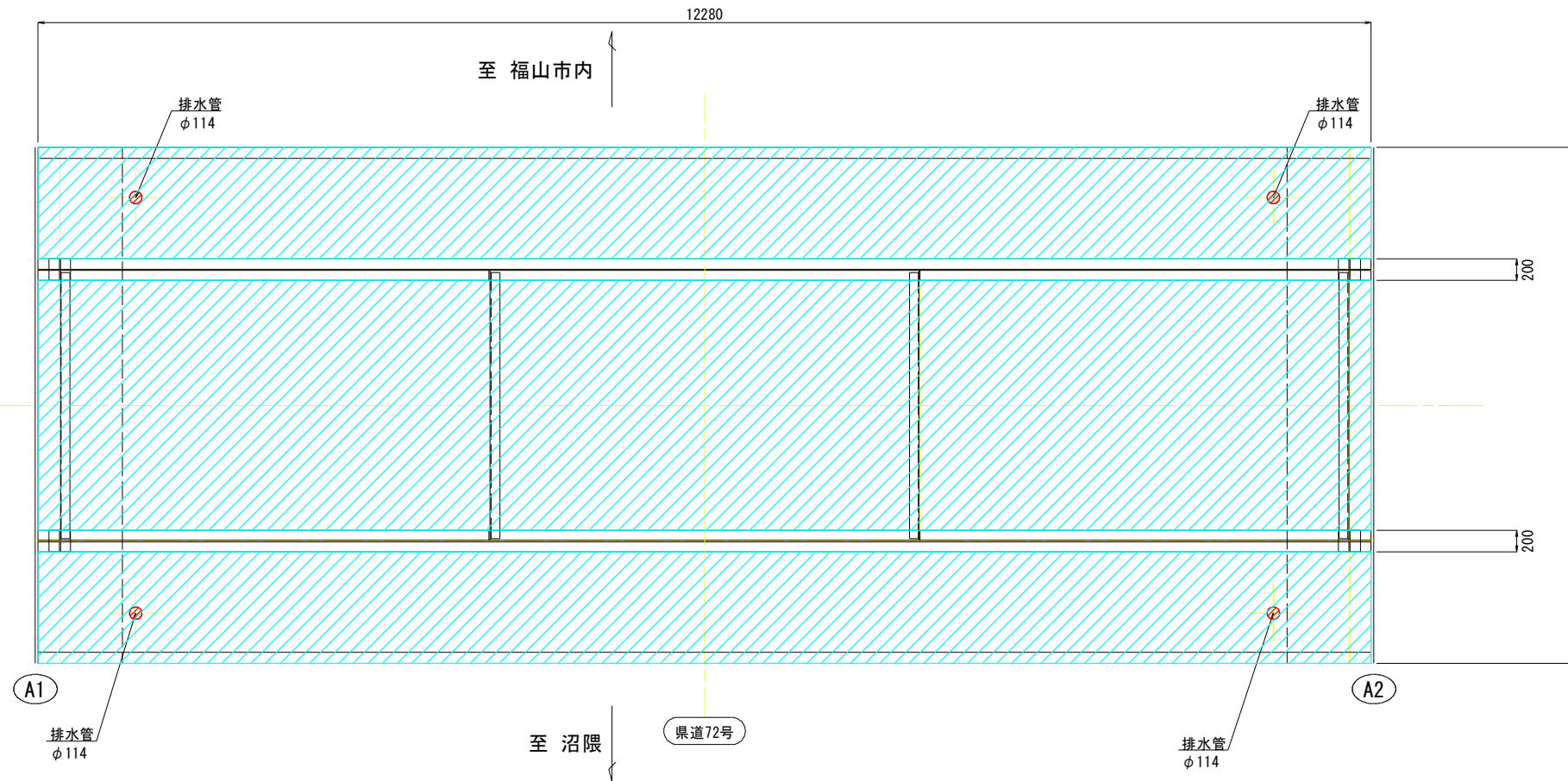
(地覆左 天端及び内側面)



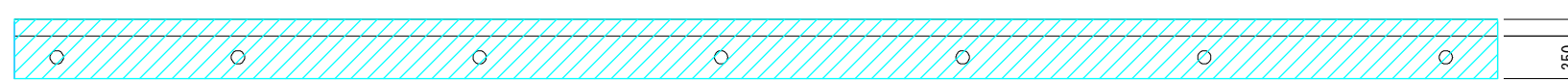
(断面図)



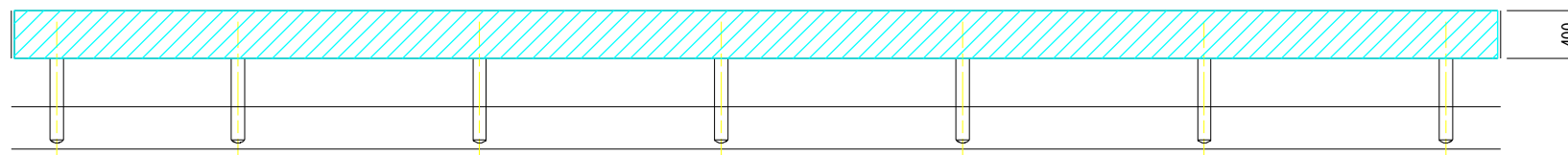
(桁下面)



(地覆右 天端及び内側面)



(地覆右 外側面)



図面番号	10 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	表面保護工補修図(その2)		
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

令和5年度
国補

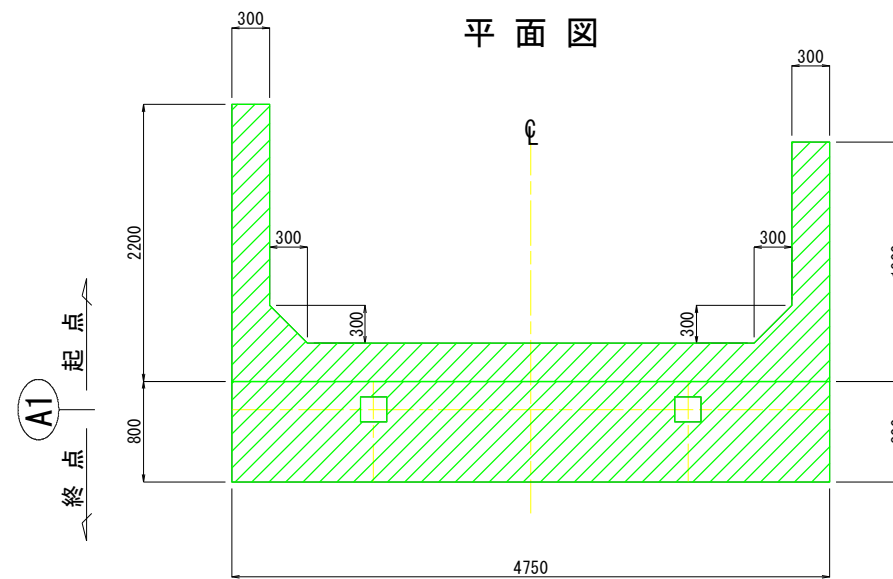
※この図面は縮小しています：A1-A3

田渡橋 表面保護工補修図 (その2)

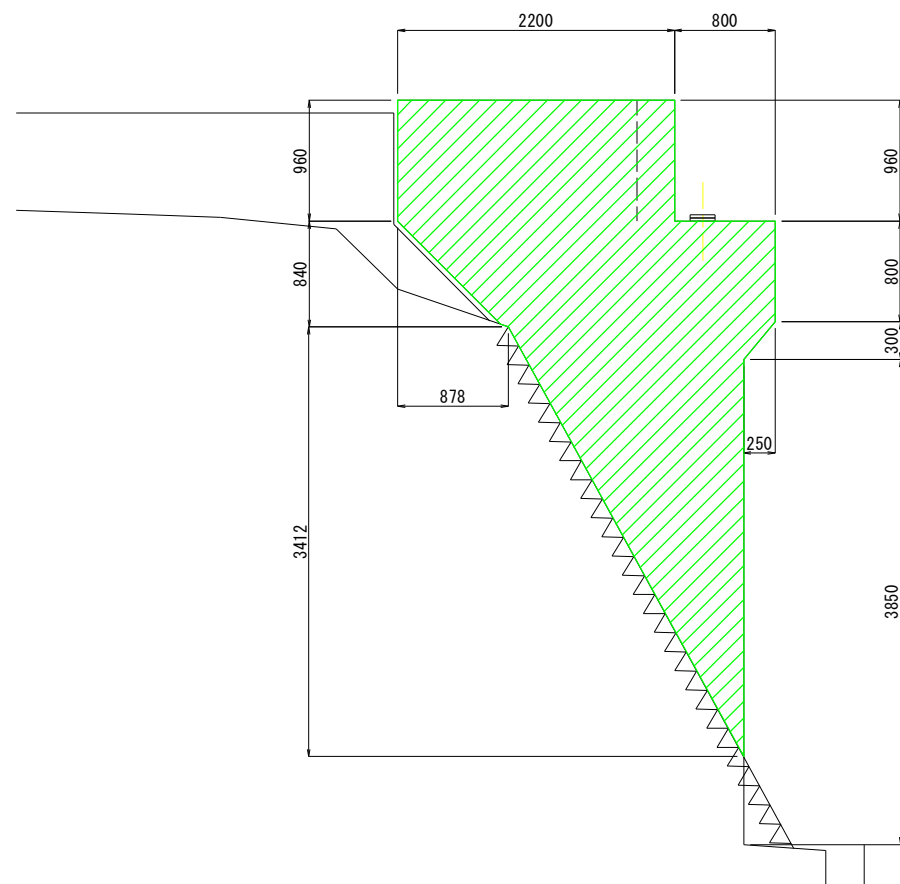
(A 1 橋 台)

記 号	補修対策工法
	表面保護工(フクロットル相当)

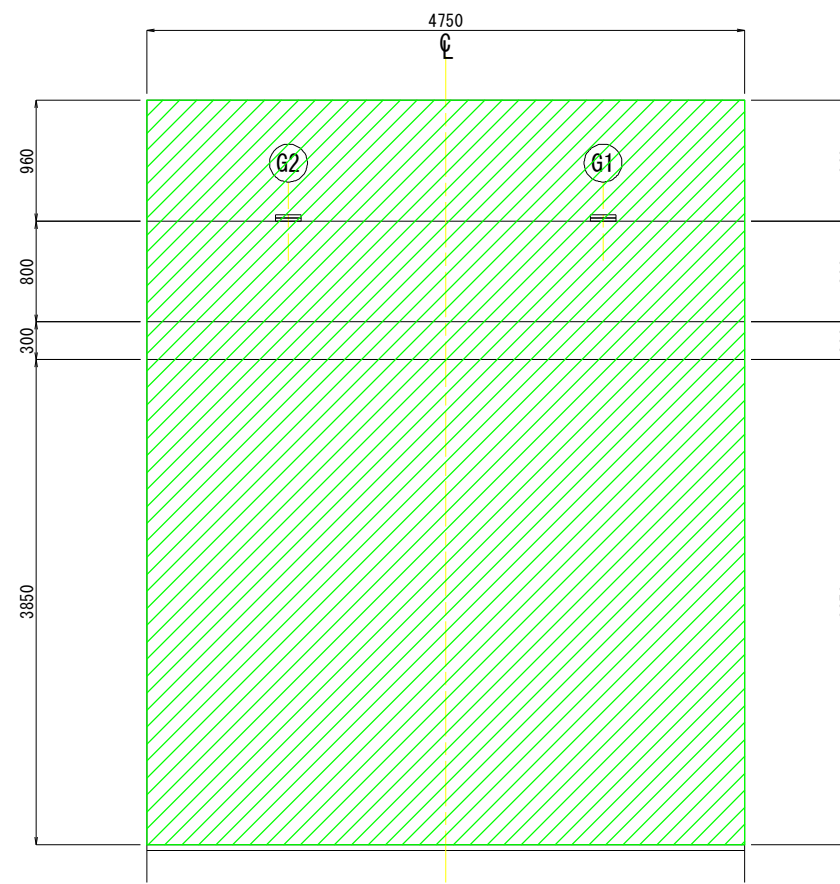
部 位	計算式	面積m2
A1 橋 台	数量計算書	50.07



側面図
(沼隈側)

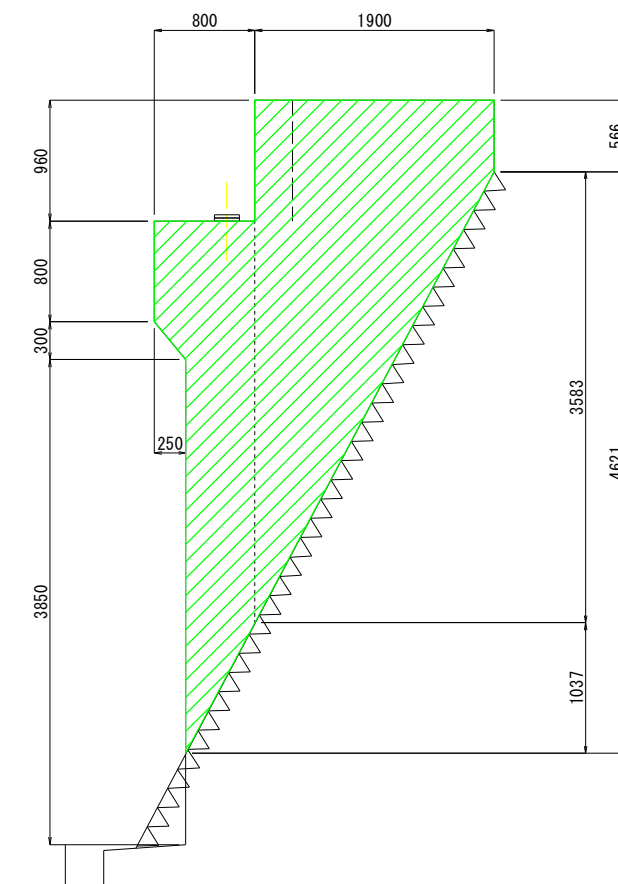


正面図



至 沼隈 至 福山市内

側面図
(福山市内側)



図面番号	11 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	表面保護工補修図 (その3)		
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			

令和5年度
国補

※この図面は縮小しています：A1-A3

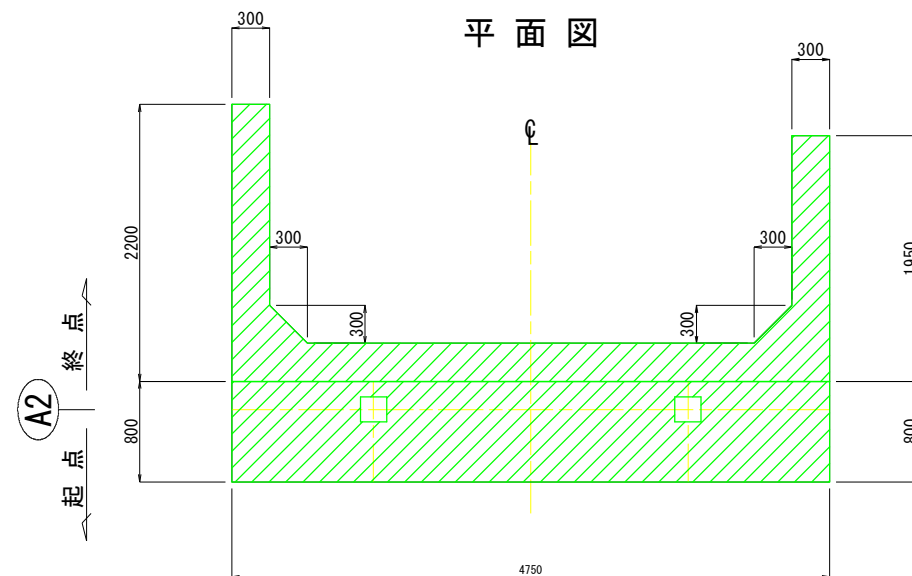
田渡橋 表面保護工補修図 (その3)

(A 2 橋 台)

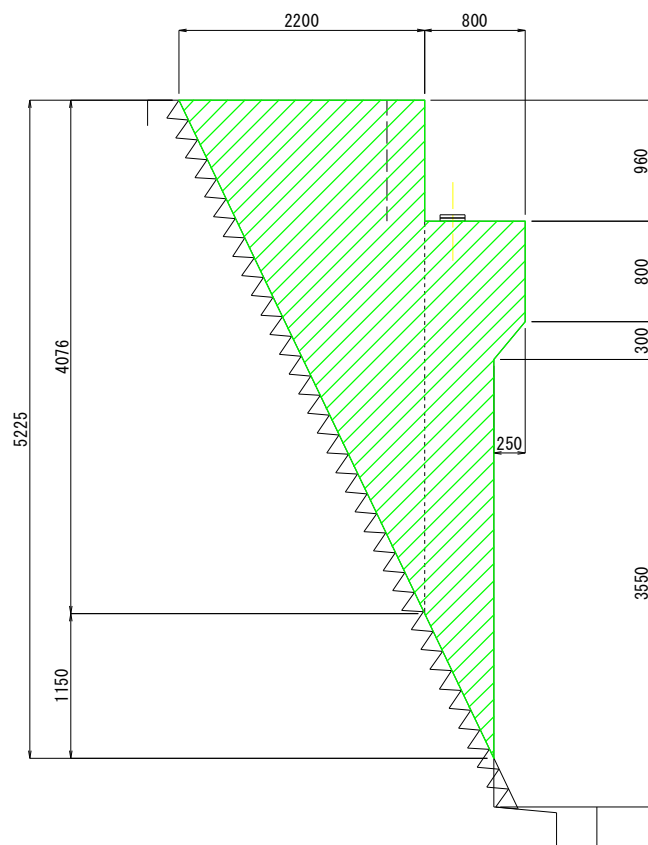
記 号	補修対策工法
	表面保護工(プロテクトシル相当)

表面保護工数量表

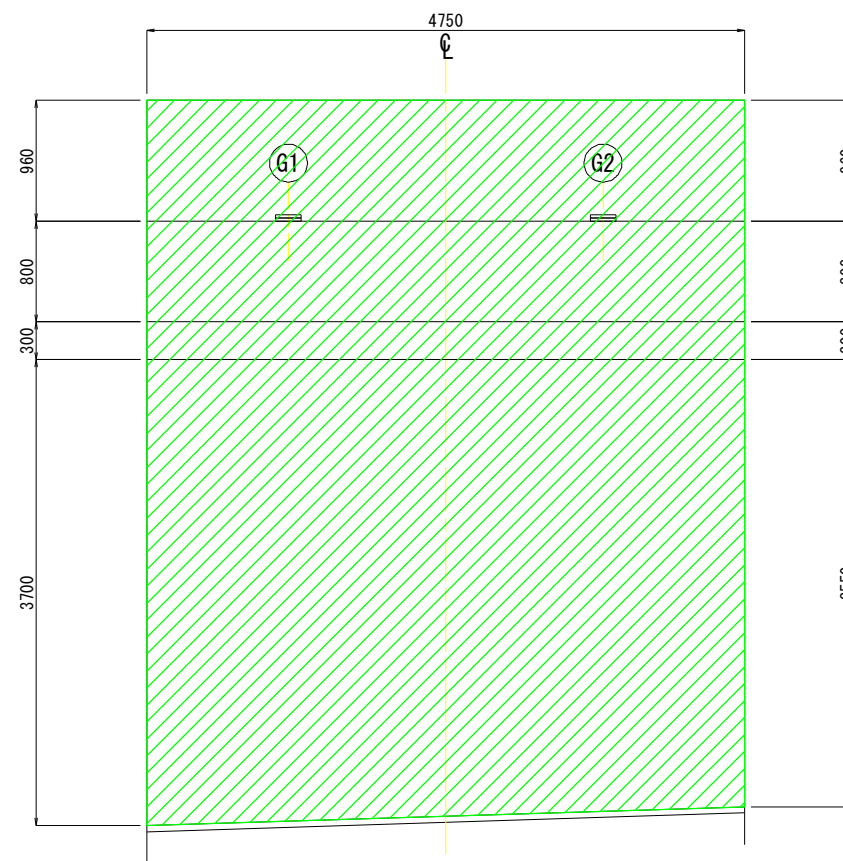
部 位	計 算 式	面 積 m ²
A2 橋 台	数量計算書	47.99



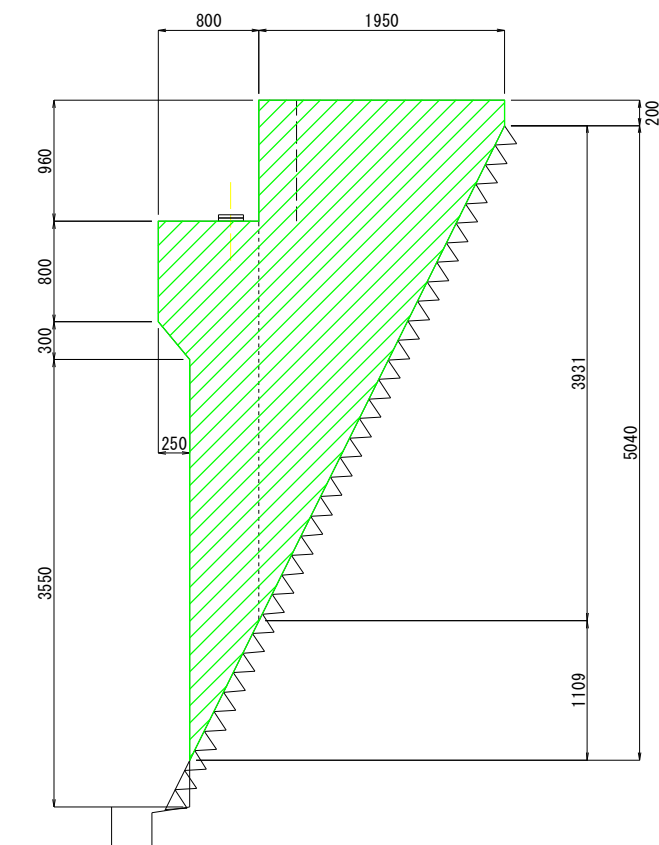
側面図
(福山市内側)



正面図



側面図
(沼隈側)



至 福山市内 至 沼隈

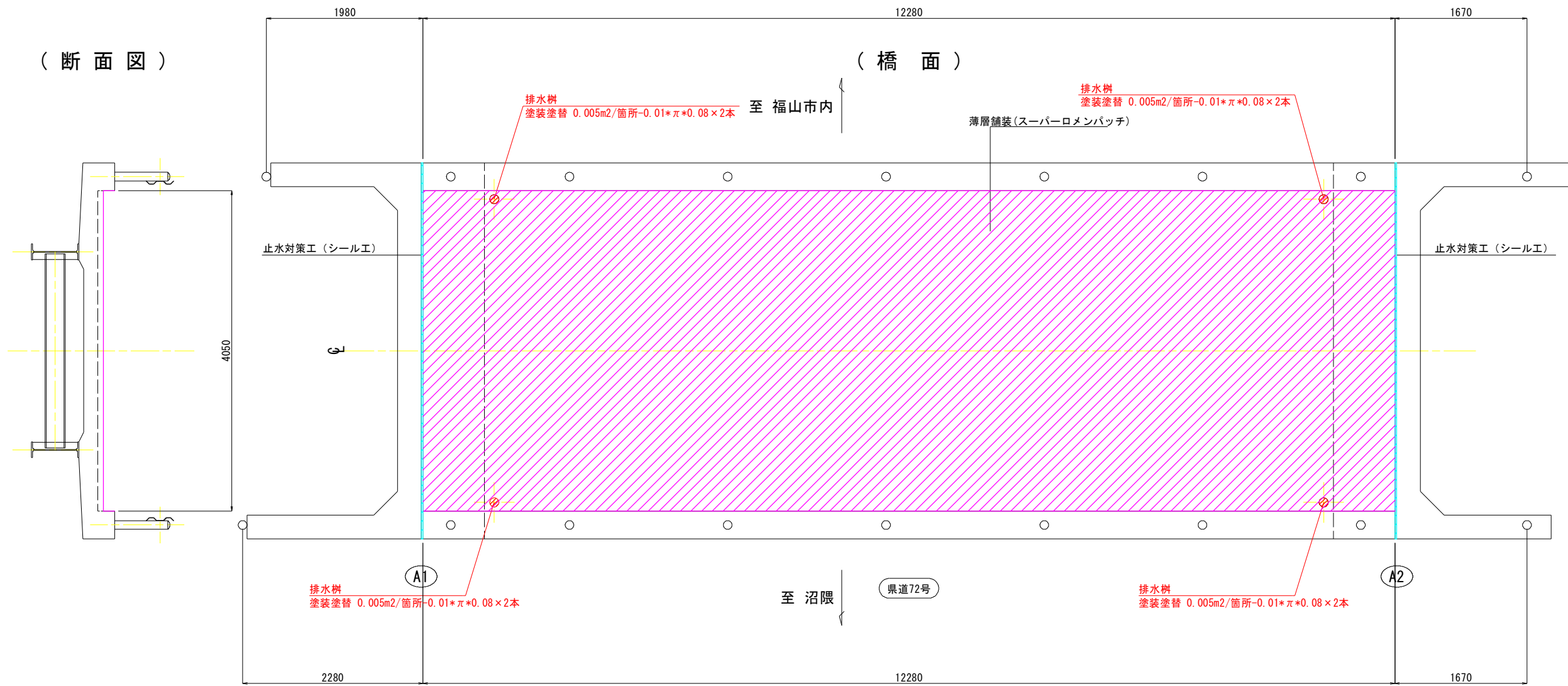
図面番号	12 / 13	縮尺	1:30
工種	橋梁修繕工事		
種別	橋面工補修図	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		

令和5年度
国補

田渡橋 橋面工補修図

凡例	
記号	補修対策工法
	薄層舗装(スーパーロメンパッチ相当)
	止水対策工(スカイシール相当)
	塗替塗装工(Rc-1)

※この図面は縮小しています：A1-A3



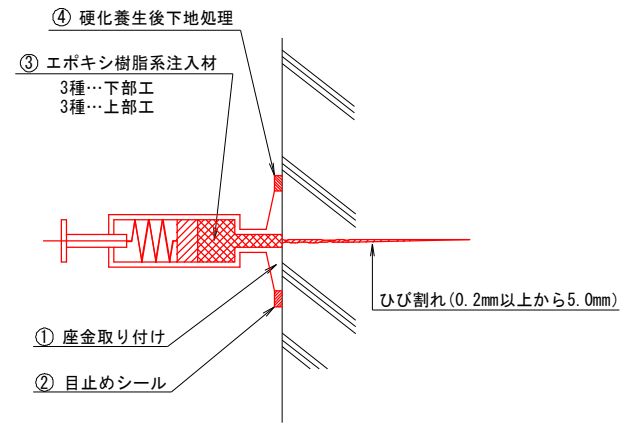
図面番号	13 / 13	縮尺	—
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修詳細図	番号	
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
	福山市		



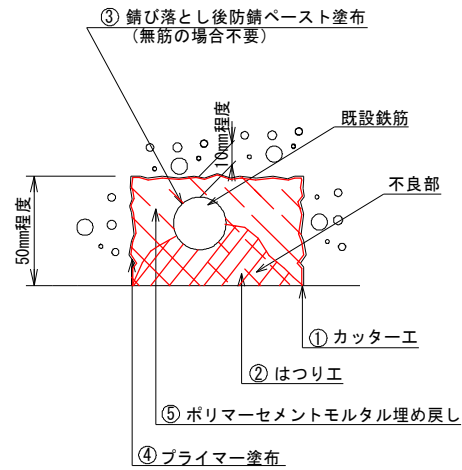
補修詳細図

※この図面は縮小しています：A1-A3

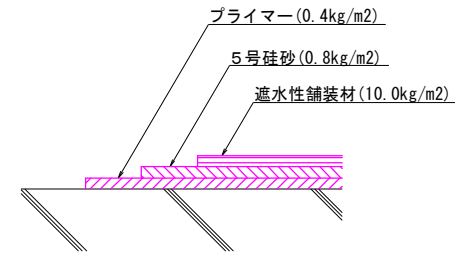
ひび割れ注入工 (収束したひび割れ)



断面修復工 t=5cm

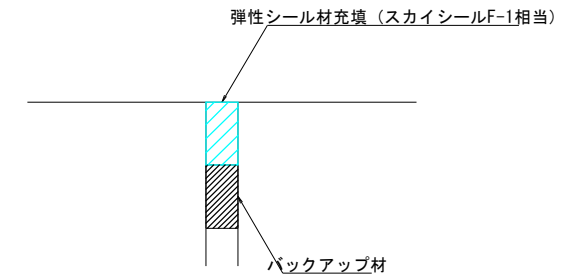


薄層舗装工 t=5mm

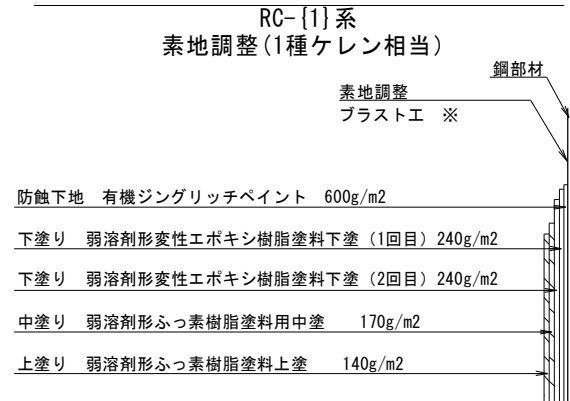


- ※ 施工箇所の清掃を十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 気温35℃以上で施工する場合は、材料を冷やすか路面に散水等を行うこと。
- ※ 路面が濡れた状態で施工を行わないこと。
- ※ 材料は可使用時間内に使用し、可使用時間を過ぎたものについては使用しないこと。

止水対策工 t=25mm



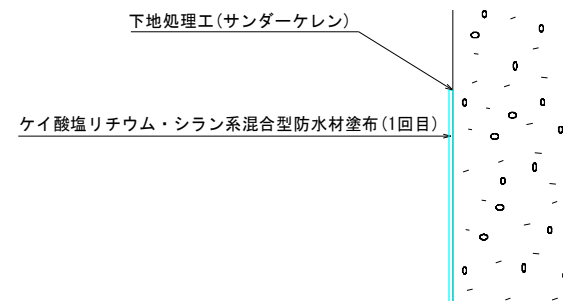
塗装塗替工 (主桁・横桁・支承等)



※素地調整については1種ケレンを基本とする。

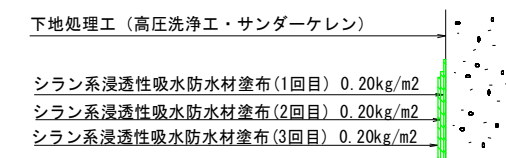
表面保護工 (床版)

(中性化 予防保全対策：コンクリートキーパー相当)



表面保護工 (橋台)

(塩害 事後保全対策：プロテクトシル相当)



注) 「表面保護工 設計施工指針 (案) 土木学会」に従い施工を実施すること。

参 考 图 书

施工単価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
補修延べ延長173m

S1020037

単第0 -0001 表

1 構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	10.034	人			
特殊作業員	16.608	人			
普通作業員	12.283	人			
ひび割れ注入材 エポキシ樹脂3種 BLグラウト100相当品	9.810	kg			
シール材 BLシール相当品	60.444	kg			
注入器具 低圧注入器相当品	692.000	本			
諸雑費	6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=173 1構造物当り補修延べ延長(m/構造物)			B=1	【F】注入材(kg)	
C=9.81 注入材の必要数量(kg/構造物)			D=2	【F】シール材(kg)	
E=44.12 シール材の設計数量(kg/構造物)			F=3	【F】低圧注入器具(個)	
G=692 低圧注入器具の必要数量(個/構造物)					

施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0003 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,031.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

表面含浸工

V0000001001

単第0 -0007 表

鉄筋腐食抑制型表面含浸材塗布（材料別途） 80m2以上100m2未満

75

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	4.0	人			
普通作業員	2.0	人			
コンクリート水分計・計量器	1.0	台日			
噴霧器	4.0	台日			
諸雑費	10	%			#01
補正係数					施工規模補正
*** 合計 ***	75	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0020

循環式プラスト工法
鉛対応 制約無し RC-1

V0004
1橋当り50m2以上100m2未満

単第0 -0008 表

1000 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	14.7	人			
橋りょう塗装工	88.2	人			
橋りょう特殊工	44.1	人			
循環式プラストマシン 2ノズルタイプ	14.7	台/日			
ダストコレクター賃料 真空回収装置	14.7	台/日			
プラストノズル・ホース賃料	14.7	台/日			
循環式プラストマシン整備料 低濃度PCB・鉛特別整備費	1	式			
空気圧縮機損料 可搬式・スクリュウエンジン 19.4m3/min(第2次排ガス)	14.7	台/日			
発動発電機損料 ディーゼルエンジン駆動 定格容量100/125kVA(第2次排ガス)	14.7	台/日			
トラック 4t車 車載式	29.4	台/日			
研削材 スチールグリッド	1,500	kg			
軽油 スタンド渡し,スタンド給油	2,918	L			

施工単価表

薄層遮水性舗装
耐摩耗型複合薄層遮水性舗装

V0020
1橋当り70m2未満

単第0 -0014 表

50 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.29	人			
特殊作業員	2.58	人			
普通作業員	3.87	人			
特殊乳剤・骨材 スーパーロメンパッチ相当品	133.3	組			
アクリル系浸透系防水材 HQプライマー相当	30.0	kg			
5号珪砂	42.0	kg			
諸雑費	7	%			#01
*** 合計 ***	50	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込
- 塗装品 Gr-C-2B

SS000123

単第0 -0017 表

[規]21m未満

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標準型【材工共】 コンクリート建込・塗装品(白色) Gr-C-2B	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 - C=3 [規]21m未満 F=1 -			B=3 塗装品 Gr-C-2B E=1 - G=1 -		
H=1 -			I=1 -		

施工単価表

頁0 -0031

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK22040112

単第0 -0018 表

削孔径180mm以上200mm以下

削孔深さ200mm以上400mm以下

1

孔 当り

機械構成比: 2.49%

労務構成比: 46.77%

材料構成比: 50.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,471.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 最大穿孔径 25cm	1.31%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.77%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	27.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	7.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径204.0mm, 一般用 コンクリート削孔用	48.52%		ダイヤモンドビット 外径204.0mm, 一般用 コンクリート削孔用		TTPC00263 TTPT00263
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

現場発生品・支給品運搬

SPK22040408

単第0 -0021 表

クレーン装置付BT2t積2t吊

片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 12.72%

労務構成比:

82.44%

材料構成比:

4.84%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,278.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	12.72%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊)	41.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=3 クレーン装置付BT2t積2t吊 1回当り平均積載質量0.2t超0.3t以下			B=3 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)		

施工単価表

足場工

V000003000

単第0 -0022 表

頁0 -0036

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床版補強足場 タイプ A3 供用月数0.8月 主要道路上補正有, 極小面積補正無	50	m2			
床面シート張り防護工 供用月数0.8月 主要道路上補正有, 極小面積補正無	50	m2			
床版補強足場 タイプ B 両面朝顔 供用月数0.8月 主要道路上補正有, 極小面積補正無	50	m2			
板張防護工 タイプ B 供用月数0.8月 主要道路上補正有, 極小面積補正無	50	m2			
シート張防護工 タイプ B 両面朝顔 供用月数0.8月 主要道路上補正有, 極小面積補正無	50	m2			
プラスチック養生シート 供用月数0.1月 主要道路上補正有, 極小面積補正無	50	m2			
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場 安全ネット設置	40	掛m2			単第0-0023 表
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 単管足場 安全ネット設置	50	掛m2			単第0-0024 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380
安全ネット設置

単第0 -0023 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
とび工	7.700	人			安全ネット設置含む
普通作業員	1.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.400	日			
諸雑費	31	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=2	安全ネットを設置する	

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
単管足場

S0380
安全ネット設置

単第0 -0024 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.700	人			
とび工	7.700	人			安全ネット設置含む
普通作業員	1.600	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.800	日			
諸雑費	29	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=2 単管足場 C=0 潮待割増			B=2	安全ネットを設置する	

施工単価表

区画線設置(ペイント式)
 溶剤型(加熱式) 実線 15cm

SDT00003

単第0 -0026 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ペイント式(車載式)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_2種B) 加熱型(液状) 白	72.100	L			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	60.770	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	35.020	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 白色 F=1 時間的制約なし H=1 -			B=1 溶剤型(加熱式) E=1 実線_15cm G=1 - I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(ペイント式)
溶剤型(加熱式) 実線 15cm

SDT00003

単第0 -0027 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ペイント式(車載式)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
路面標示用塗料(JISK5665_2種B) 加熱 鉛・クロムフリー対応型 黄	72.100	L			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	60.770	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	35.020	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=2 黄色 E=1 実線_15cm			B=1 溶剤型(加熱式) D=2 鉛・クロムフリー対応型 F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -(全ての費用)			H=1 -		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0028 表

実線 15cm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

単第0 -0029 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15~18% 黄	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

鉛対応環境対策機材

V0006

単第0 -0030 表

頁0 -0046

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉛対応集塵装置賃料 ダスミックFXN-V B160m3/min相当	0.5	台・月			
鉛対応集塵機用 カートリッジフィルタ パッキン	16	本			
エア－シャワー賃料 KAS-P04型相当	0.5	台・月			
エア－シャワー用 1次フィルタ－	1	枚			
エア－シャワー用 HEPAフィルタ－	1	枚			
クリーンルーム 簡易セキュリティールーム	1	箇所			
真空掃除機賃料 1台	0.5	月			
真空掃除機用 1次フィルタ－	1	枚			
掃除機用 2次フィルタ－	1	枚			
HEPAフィルタ－	1	個			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

鉛対応環境衛生保護具

V0007

単第0 -0031 表

頁0 -0047

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
エコクリーン クールス(上)	4	着			
エコクリーン クールス(下)	4	着			
送気ユニット 接続器共	4	組			
定置式ろ過筒 ろ過フィルター含む	1	台			
エアラインホース 9 L=20m 12人分	4	本			
エアラインホース 9 L=25m 定置式ろ過筒1組分	1	本			
防じんマスク タイプ RL-2相当	4	個			
防じんマスク用フィルター 交換用含む	8	個			
防護手袋	20	組			
防護長靴	4	足			
空気圧縮機損料 可搬式エンジンコンプレッサー 2.0m ³ /min	3	供用日			
燃料費 軽油16.8L/日	3	日			

本 工 事 総 括 表								
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単 位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
橋梁保全工事								
橋梁補修工								
ひび割れ補修工								
			低圧注入工法	ひび割れ補修 補修延べ延長173m	構造物	1.0	1	
断面修復工								
			左官工法	断面鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理含む 修復延べ体積0.08m3	構造物	1.0	1	
運搬処理工								
			殻運搬	Co（無筋）構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下（18.5km超）	m3	0.084	0.08	修復延べ体積
			殻処分	コンクリート塊受入費 再生工場搬入	t	0.20	0.2	0.084×2.35
表面被覆工								
			表面保護	下地処理（サンダーケレン）	m2	72.4	72	
				ケイ酸塩リチウム・シラン系混合型含浸材 1橋当り100m2未満（40～80m2程度）	橋	1.0	1	A=72m2
				下地処理（高圧洗浄）	橋	1.0	1	A=97m2
				下地処理（サンダーケレン）	m2	97.4	97	
				鉄筋腐食抑制型表面含浸材 1橋当り80m2以上100m2未満	m2	97.4	97	
現場塗装工								
橋梁塗装工								
			塗膜除去 素地調整	循環式プラスト工法 鉛対応制約なし RC-1 50m2以上100m2未満	m2	54.2	54	
				塗替塗装 研削材及びケレンかす回収・積込工 1橋当り50㎡以上100㎡未満	m2	54.2	54	
				パール缶 天蓋取り外し式バンドタイプ フタ・バンド付 20L	個	10.0	10	塗膜くず用5缶 防護服用5缶
			下塗	塗替塗装 下塗り塗装 防食下地	m2	54.2	54	
				塗替塗装 下塗り塗装	m2	54.2	54	
			中塗	塗替塗装 中塗り塗装	m2	54.2	54	
			上塗	塗替塗装 上塗り塗装	m2	54.2	54	

本 工 事 総 括 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単 位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
		運搬処理工						
			殻運搬	廃塗膜運搬費	回	1.0	1	
			殻処分	廃塗膜処分費	式	1.0	1	想定塗膜くず量20kg
	舗装工							
		舗装工						
			薄層遮水性舗装	耐摩耗型複合薄層遮水性舗装 1橋当り70m2未満	m2	49.7	50	
	橋梁付属物工							
		伸縮継手工						
			鋼・ゴム製伸縮 装置補修	伸縮装置設置工 簡易補修 ポリブタジエン系弾性シール材	m	9.5	10	
				シール材用プライマー スカイシールF2専用 プライマーU相当品	缶	1.0	1	
		橋梁用高欄工						
			防護柵設置	レール設置 路側用_A・B・C種 手間+材料費	m	31.3	31	
				コンクリート建込 路側用_A・B・C種 手間+材料費	m	2.4	2	
			コンクリート削孔	削孔径180mm 以上200mm 以下 削孔深200mm 以上400mm 以下	孔	1.0	1	
	構造物撤去工							
		防護柵撤去工						
			防護柵撤去	レール撤去 路側用_A・B・C種 (旧_Ap・Bp・Cp種)	m	31.3	31	
				コンクリート建込撤去 路側用_A・B・C種 (旧_Ap・Bp・Cp種)	m	2.4	2	
		運搬処理工						
			現場発生品運搬	クレーン装置付BT2t積2t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)	回	1.0	1	
				スクラップ H3	t	0.3	0.3	(31.3+2.4)*8=270kg (レール単重 8kg/m)
	仮設工							
		足場工						
			足場工		式	1.0	1	

本 工 事 総 括 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
				吊足場 タイプA3	m2	51.0	50	供用月数0.8月
				足場工(朝顔)(床版補強工) 両側朝顔	m2	51.0	50	供用月数0.8月
				防護工(床版補強工) 板張防護工 両側朝顔	m2	51.0	50	供用月数0.8月
				防護工(床版補強工) シート張防護工 両側朝顔	m2	51.0	50	供用月数0.8月
				床面シート張り防護	m2	51.0	50	供用月数0.8月
				プラスト用養生シート	m2	51.0	50	供用月数0.1月
				枠組み足場	m2	38.0	40	
				単管足場	m2	50.1	50	
		仮区画線工						
			区画線消去	削り取り式	m	120.0	120	既設消去 図面14/14 (50+50+20)
			区画線設置	ペイント式 白 溶剤型(加熱式) 実線_15cm	m	90.0	90	仮区画線 図面14/14 (30+30+30)
				ペイント式 黄 溶剤型(加熱式) 実線_15cm	m	50.0	50	仮区画線 図面14/14 (50)
			区画線消去	削り取り式	m	140.0	140	仮区画線 図面14/14 (90+50)
			区画線設置	溶融式・白 実線_15cm	m	70.0	70	既設復旧 図面14/14 (50+20)
				溶融式・黄 実線_15cm	m	50.0	50	既設復旧 図面14/14 (50)
		鉛対応環境対策工						
			鉛対応 環境対策機材		式	1.0	1	
			鉛対応 環境衛生保護具		式	1.0	1	

1. 数慮計算書

1) ひび割れ補修工

上部工：床版・地覆（エポキシ樹脂3種）

工 法	単 位	床版	地覆	合計
注入工法 0.2mm～1.0mm	m	35.45	2.45	37.90
注入工法 1.0mm～2.0mm	m	0.00	16.25	16.25
注入工法 2.0mm～5.0mm	m	0.00	5.10	5.10
合計	m	35.45	23.80	59.25

下部工：橋台（エポキシ樹脂3種）

工 法	単 位	A1	A2	合計
注入工法 0.2mm～1.0mm	m	63.40	41.93	105.33
注入工法 1.0mm～2.0mm	m	2.10	2.95	5.05
注入工法 2.0mm～5.0mm	m	3.50	0.00	3.50
合計	m	69.00	44.88	113.88

合計延長 $L=59.25+113.88=173.13\text{m}$

ひび割れ補修材（BLグラウト100相当品）

$W=\text{ひび割れ幅} \times \text{深さ} \div 2 \times \text{延長} \times \text{比重} \times \text{ロス率}$

$W=0.0006 \times 0.120 \div 2 \times 173 \times 1150 \times 1.37=9.81\text{kg}$

シール材（BLシール相当品）

$W=\text{幅} \times \text{厚み} \times \text{延長} \times \text{比重}$

$W=0.075 \times 0.002 \times 173 \times 1700=44.12\text{kg}$

$W'=44.12 \times 1.37=60.444\text{kg}$ （ロス含み）

注入器具

$N=\text{延長} \div \text{注入間隔}$

$N=173 \div 0.25=692\text{本}$

2) 断面修復工 (左官工法：ポリマーセメントモルタル)

上部工

損傷	単位	1径間	合計
浮き d=5cm	m2	0.34	0.34
	m3	0.017	0.017
鉄筋露出 d=5cm	m2	0.01	0.01
	m3	0.001	0.001
欠損 d=5cm	m2	0.01	0.01
	m3	0.001	0.001
表面劣化 d=5cm	m2	0.14	0.14
	m3	0.007	0.007
その他(木片) d=5cm	m2	0.01	0.01
	m3	0.001	0.001
合計	m2	0.51	0.51
	m3	0.027	0.027

下部工

損傷	単位	A1	A2	合計
浮き d=5cm	m2	0.00	0.02	0.02
	m3	0.000	0.001	0.001
鉄筋露出 d=5cm	m2	0.10	0.19	0.29
	m3	0.005	0.010	0.015
欠損 d=5cm	m2	0.02	0.00	0.02
	m3	0.001	0.000	0.001
豆板 d=5cm	m2	0.12	0.00	0.12
	m3	0.006	0.000	0.006
表面劣化 d=5cm	m2	0.68	0.00	0.68
	m3	0.034	0.000	0.034
合計	m2	0.92	0.21	1.13
	m3	0.046	0.011	0.057

合計面積 $A=0.51+1.13=1.64\text{m}^2$ 合計体積 $V=0.027+0.057=0.084\text{m}^3$

ポリマーセメントモルタル

$W=\text{体積} \times \text{比重} \times \text{ロス率}$

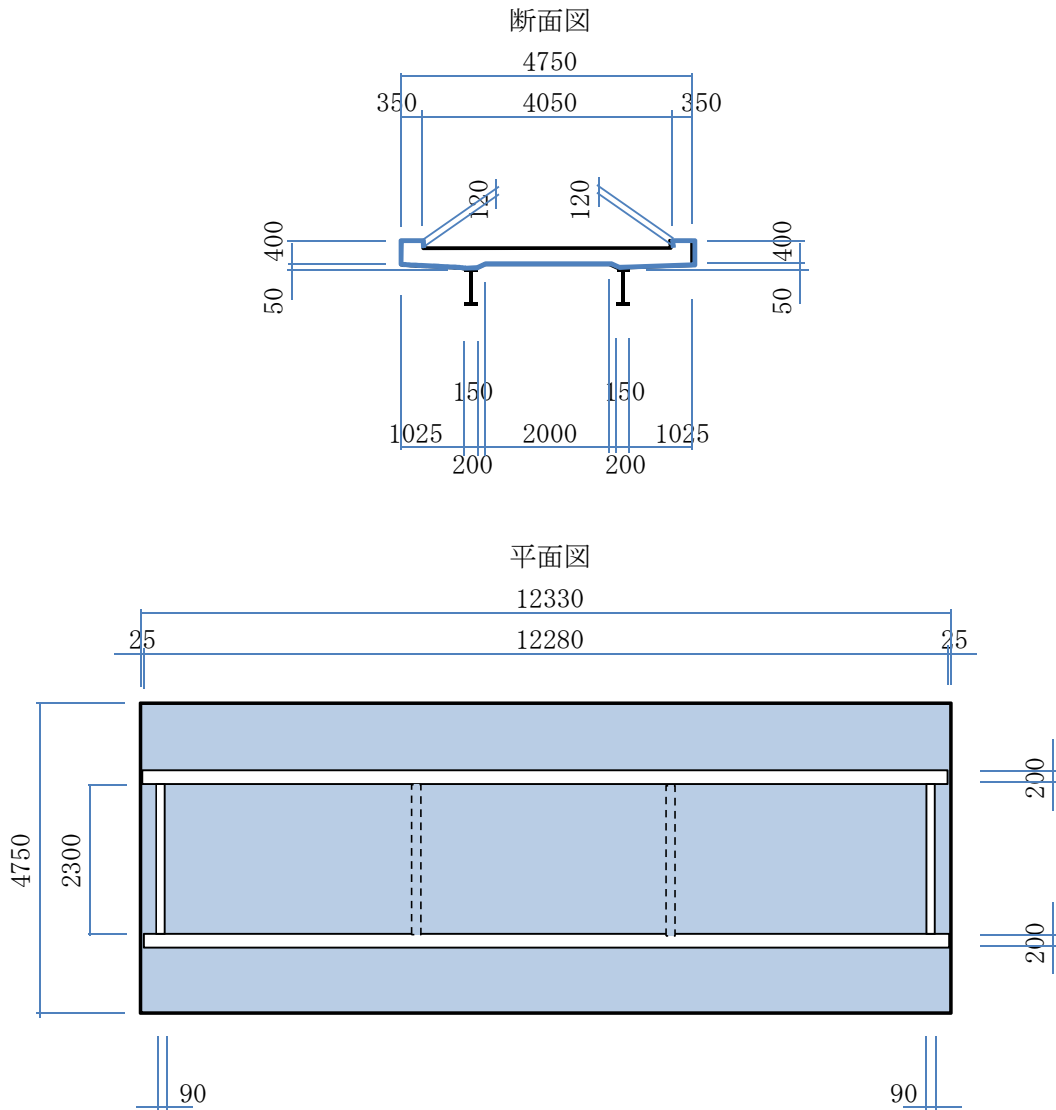
$W=0.084 \times 1900 \times 1.18=188\text{kg}$

3) 表面保護工

上部工

予防保全：表面含浸工（ケイ酸塩リチウム・シラン混合型防水材）

【上部工床版及び地覆】



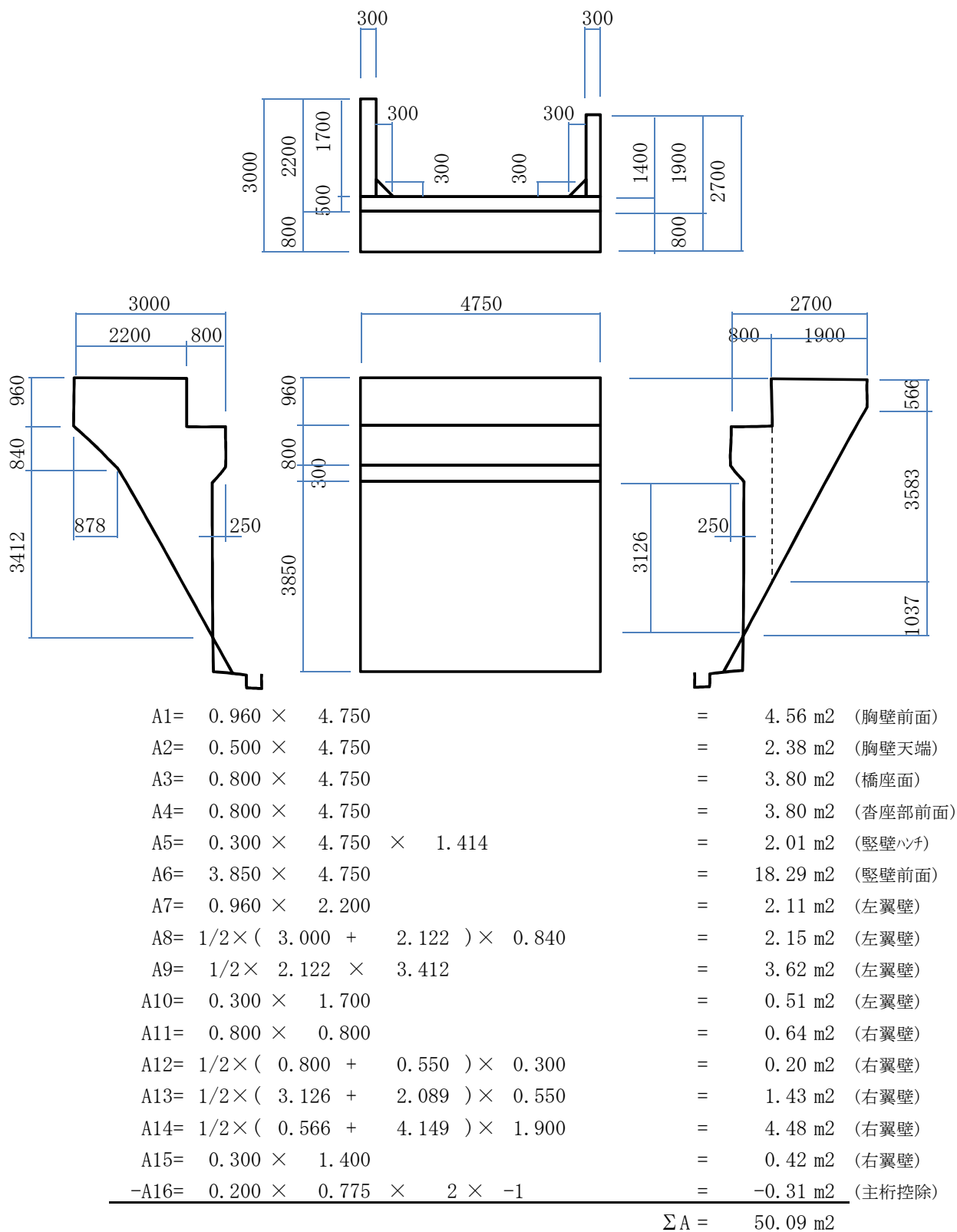
上部工

地覆	A1=	0.400 × 12.330	=	4.93 m2	(左外側)
	A2=	0.350 × 12.330	=	4.32 m2	(左天端)
	A3=	0.120 × 12.330	=	1.48 m2	(左内側)
	A4=	0.120 × 12.330	=	1.48 m2	(右側)
	A5=	0.350 × 12.330	=	4.32 m2	(右側)
	A6=	0.400 × 12.330	=	4.93 m2	(右側)
	-A7=	$0.114^2 / 4 \times \pi \times 14 \text{本} \times -1$	=	-2.29 m2	(支柱控除)
			$\Sigma A1 =$	19.17 m2	

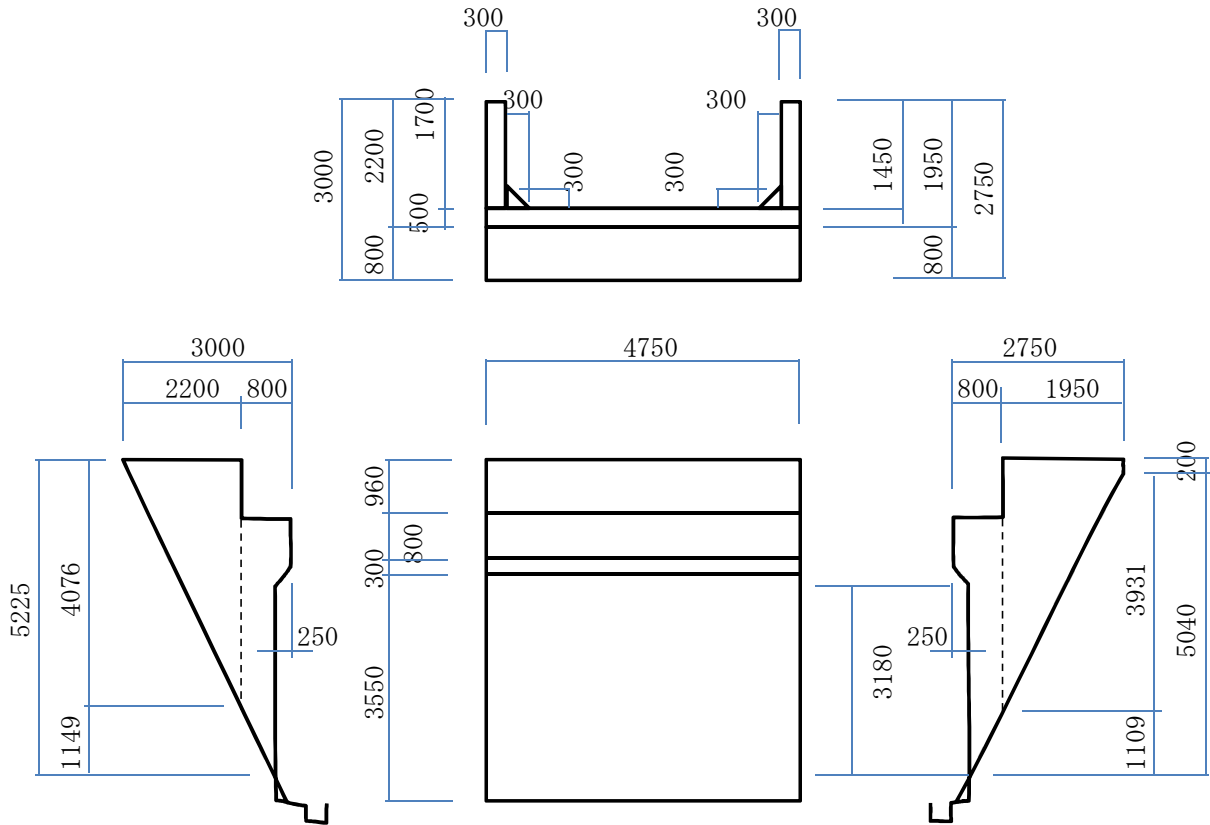
床版	$A8 = \sqrt{(1.025^2 + 0.050^2)} \times 12.330$	=	12.65 m2	(左側張出)
	$A9 = \sqrt{(0.150^2 + 0.050^2)} \times 12.330$	=	1.95 m2	(中央左ハチ)
	$A10 = 2.000 \times 12.330$	=	24.66 m2	(中央下面)
	$A11 = \sqrt{(0.150^2 + 0.050^2)} \times 12.330$	=	1.95 m2	(中央右ハチ)
	$A12 = \sqrt{(1.025^2 + 0.050^2)} \times 12.330$	=	12.65 m2	(右側張出)
	$-A13 = 0.114^2 / 4 \times \pi \times 4 \text{本} \times -1$	=	-0.65 m2	(排水管控除)
		$\Sigma A2 =$	53.21 m2	

$$\Sigma A1 = \Sigma A1 + \Sigma A2 = 19.17 + 53.21 = \underline{\underline{72.38 \text{ m2}}}$$

下部工 A1橋台



下部工 A2橋台



A1=	0.960 × 4.750	=	4.56 m2	(胸壁前面)
A2=	0.500 × 4.750	=	2.38 m2	(胸壁天端)
A3=	0.800 × 4.750	=	3.80 m2	(橋座面)
A4=	0.800 × 4.750	=	3.80 m2	(杏座部前面)
A5=	0.300 × 4.750 × 1.414	=	2.01 m2	(豎壁ハチ)
A6=	3.550 × 4.750	=	16.86 m2	(豎壁前面)
A7=	0.800 × 0.800	=	0.64 m2	(左翼壁)
A8=	1/2 × (0.800 + 0.550) × 0.300	=	0.20 m2	(左翼壁)
A9=	1/2 × (2.016 + 3.165) × 0.550	=	1.42 m2	(左翼壁)
A10=	1/2 × 4.076 × 2.200	=	4.48 m2	(左翼壁)
A11=	0.300 × 1.700	=	0.51 m2	(左翼壁)
A12=	0.800 × 0.800	=	0.64 m2	(右翼壁)
A13=	1/2 × (0.800 + 0.550) × 0.300	=	0.20 m2	(右翼壁)
A14=	1/2 × (3.180 + 2.071) × 0.550	=	1.44 m2	(右翼壁)
A15=	1/2 × (0.200 + 4.131) × 1.950	=	4.22 m2	(右翼壁)
A16=	0.300 × 1.450	=	0.44 m2	(右翼壁)
-A17=	0.200 × 0.800 × 2 × -1	=	-0.32 m2	(主桁控除)
		ΣA =	47.28 m2	

表面含浸工合計

$$\Sigma A = 50.09 + 47.28 = 97.37 \text{ m2}$$

4) 塗装塗替工

表面処理・塗装面積 (Rc-I : 1種ケレン相当)

対象 : 上部工 主桁、横桁、排水管、支承、排水桷

1径間

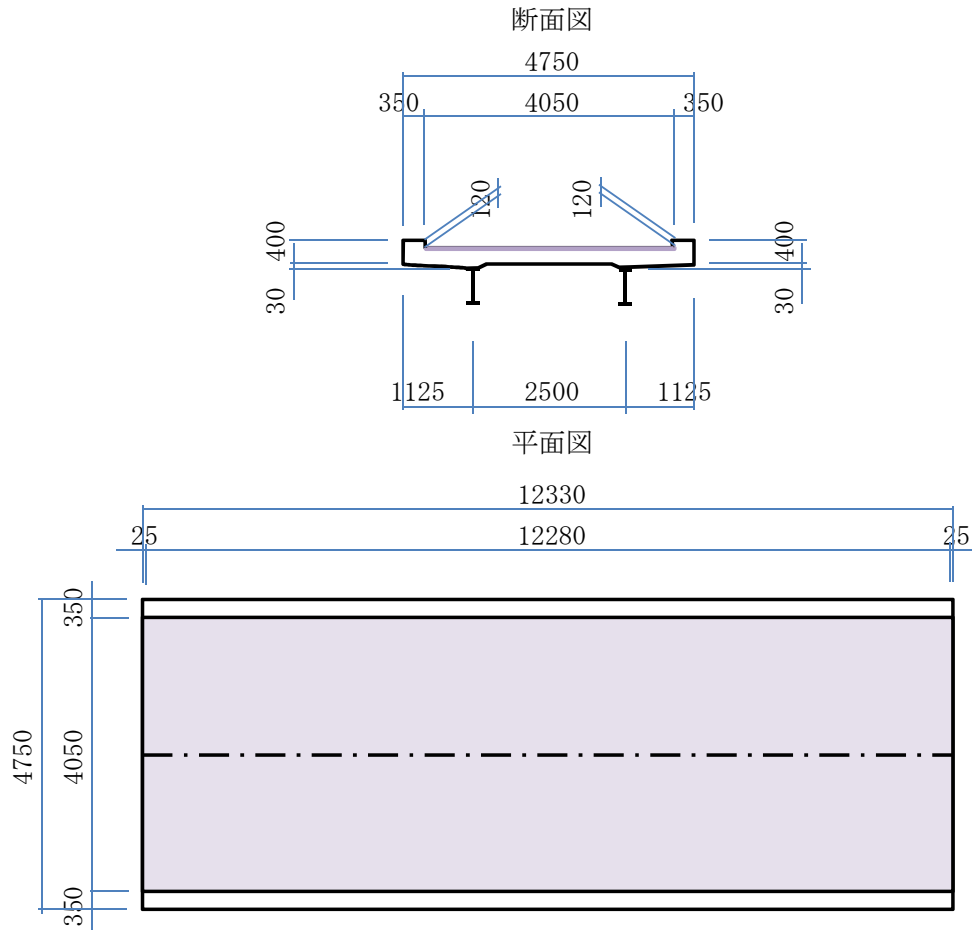
$$A = \text{(損傷数量より)} \quad 44.88 \text{ m}^2 \text{ (主桁)} + 8.12 \text{ m}^2 \text{ (横桁)} + 1.22 \text{ m}^2 \text{ (付属物)} = \underline{\underline{54.22 \text{ m}^2}}$$

{	付属物	排水管	$A1 = 0.260 \text{ m}^2 \times 4 \text{ 箇所}$	$= 1.04 \text{ m}^2$
		支承	$A2 = 0.050 \text{ m} \times (0.200 + 0.200) \times 2 \times 4$	$= 0.16 \text{ m}^2$
		排水桷	$A4 = 0.010 \text{ m} \times \pi \times 0.080 \times 2 \text{ 本} \times 4$	$= 0.02 \text{ m}^2$
		ΣA	$= 1.22 \text{ m}^2$	

5) 舗装工 (薄層舗装 t=5mm) ※放水工を兼ねる。

$$\text{1径間} \quad \underline{A1 = 4.050 \times 12.280} = 49.73 \text{ m}^2$$

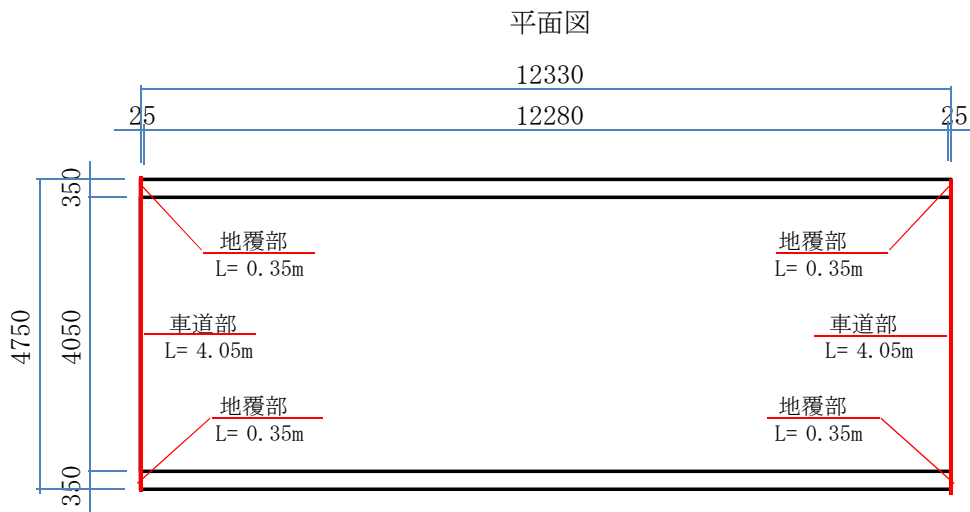
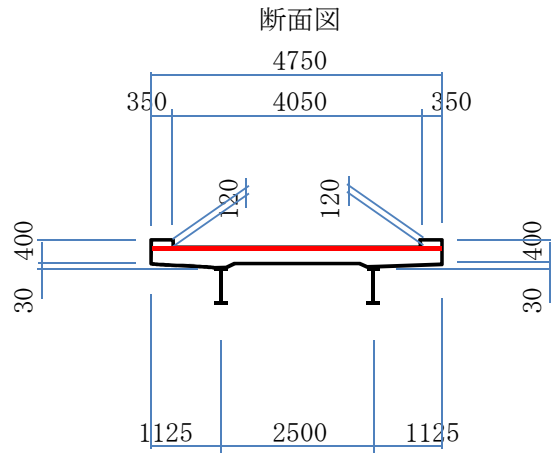
$$\Sigma A = 49.73 \text{ m}^2$$



6) 伸縮工 (シール工)

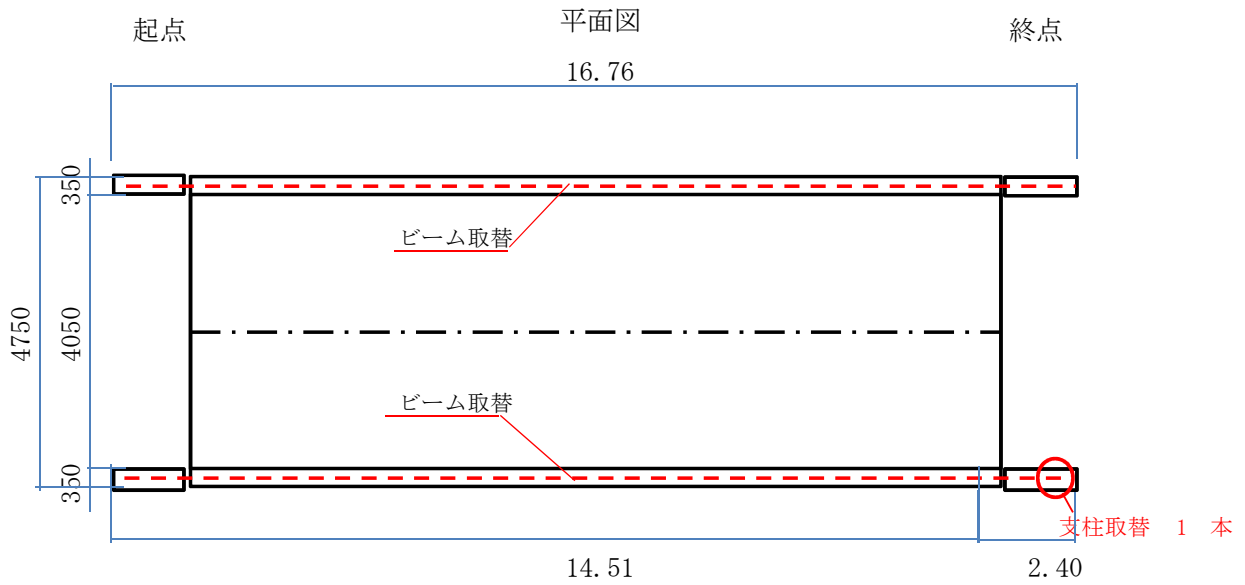
数量表 *図面より

工 法	単位	A1	A2	合計
車道部	m	4.05	4.05	8.10
地覆部	m	0.70	0.70	1.40
合 計	m	4.75	4.75	9.50



7) 防護柵工 部材取替

ビームのみ取替	左側	L=	16.760 m
	右側	L=	14.510 m
		$\Sigma L=$	31.270 m
ビーム+支柱取替	右側	L=	2.400 m

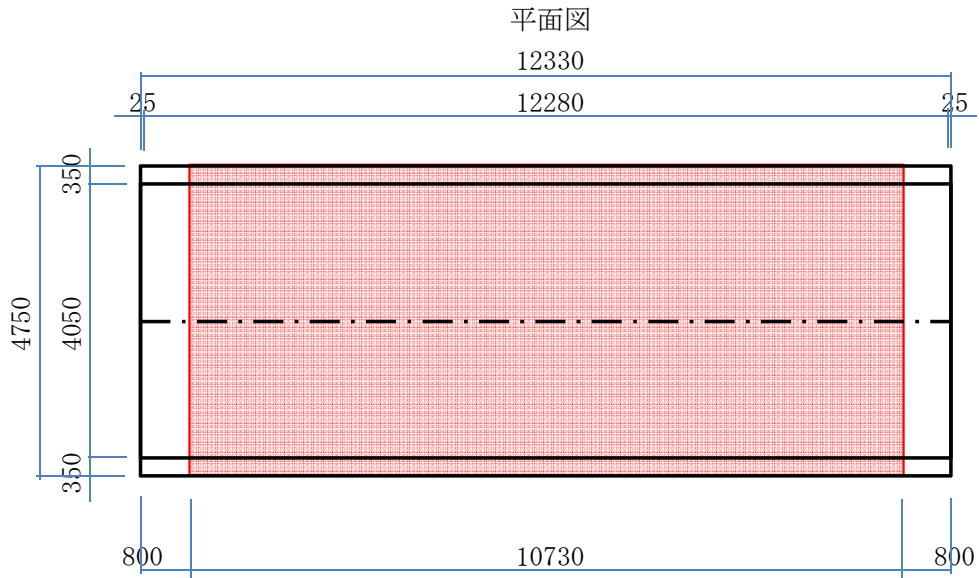


8) 仮設工

吊足場（桁下足場、足場防護工【シート張防護及び板張防護工】）

※ 床版・主桁・地覆 補修用

$$A = 4.750 \times 10.730 = 51.0 \text{ m}^2$$



枠組足場

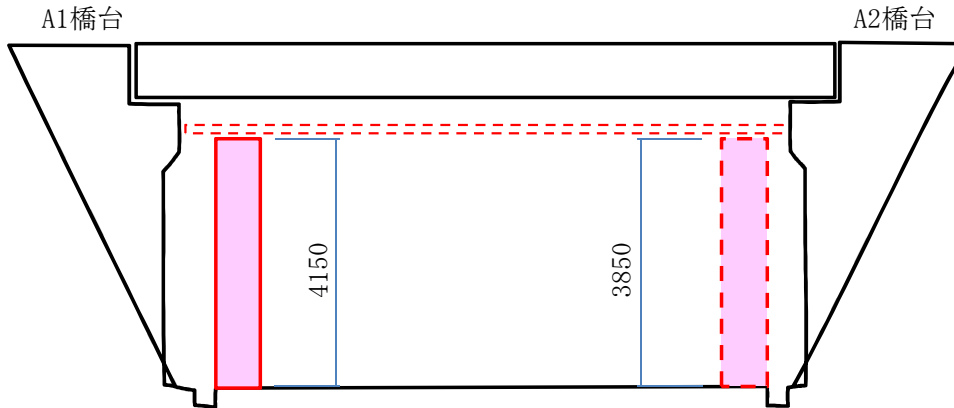
A1橋台

$$A1 = 4.750 \times 4.150 = 19.71 \text{ 掛m}^2$$

A2橋台

$$A2 = 4.750 \times 3.850 = 18.29 \text{ 掛m}^2$$

$$\Sigma A = 38.00 \text{ 掛m}^2$$



単管足場

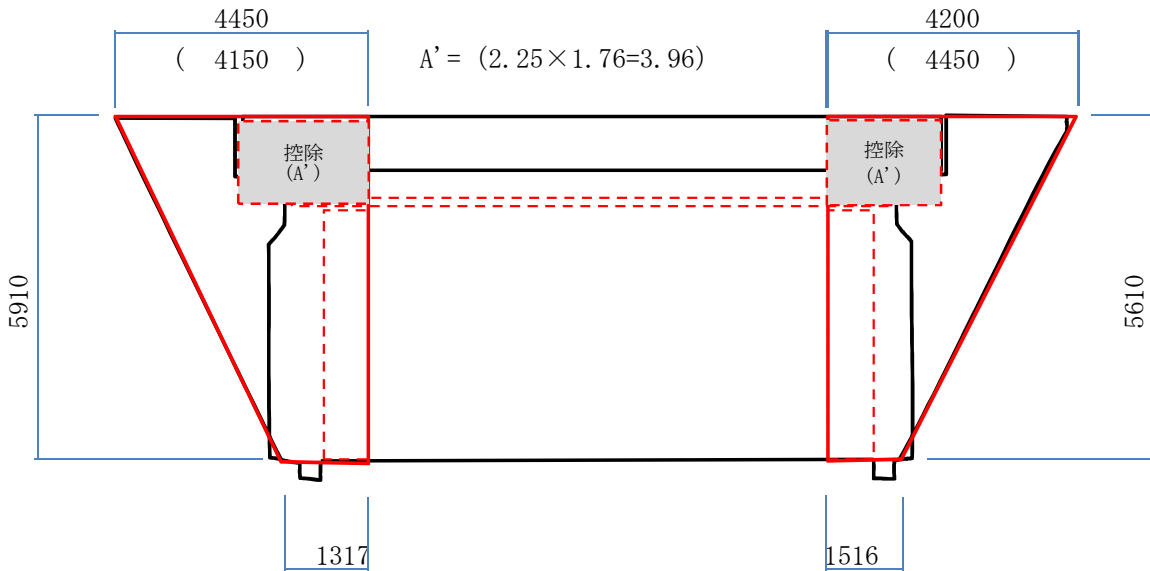
$$A1 = \frac{1}{2} \times (4.450 + 1.317) \times 5.910 - 3.96 = 13.08 \text{ 掛m}^2 \quad (\text{A1左側})$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (4.150 + 1.317) \times 5.910 - 3.96 = 12.19 \text{ 掛m}^2 \quad (\text{A1右側})$$

$$A3 = \frac{1}{2} \times (4.200 + 1.516) \times 5.610 - 3.96 = 12.07 \text{ 掛m}^2 \quad (\text{A2左側})$$

$$A4 = \frac{1}{2} \times (4.450 + 1.516) \times 5.610 - 3.96 = 12.77 \text{ 掛m}^2 \quad (\text{A2右側})$$

$$\Sigma A = 50.11 \text{ 掛m}^2$$



※ () 内は右側の値を示す。

工種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量									
					上部工					下部工			路面工	合 計
					床版	主桁	横桁	支承等付属物	計	A1橋台	A2橋台	計		
地 覆	ひびわれ	0.2mm未満		m	-	-	-		-	-	-	0.00	0.00	
		0.2mm～1.0mm		//	-	-	-		-	-	-	2.45	2.5	
		1.0mm～2.0mm		//	-	-	-		-	-	-	16.25	16.25	
		2.0mm～5.0mm		//	-	-	-		-	-	-	5.10	5.10	
	遊離石灰			m2	-	-	-		-	-	-	14.80	14.80	
	断面欠損	浮き・剥離	d= 5cm	m2	-	-	-		-	-	-	0.04	0.04	
		鉄筋露出・剥落		//	-	-	-		-	-	-	0.10	0.10	
欠損		//		-	-	-		-	-	-	0.02	0.02		
排水管	塗装面積	腐食		m2	1.22	-	-		-	-	-	1.22		

2. 損傷数量

2.1. 上部工損傷数量

2.1.1. 1径間

位置	コンクリートひびわれ								遊離石灰		漏水	コンクリート断面欠損										
	0.2mm未満		0.2mm～ 1.0mm		1.0mm～ 2.0mm		遊離石灰		錆汁無	錆汁有		浮き・剥離	剥落・鉄筋露出	欠損		表面劣化		その他				
	m								m2			m2	m2									
	d= 5cm																					
床版 下面	0.40	0.80	0.60	0.60			0.30						0.07		0.01		0.01		0.14		0.01	
	0.85	0.65	0.80	1.60			0.25						0.01									
	0.50	1.00	0.50	1.75			0.84						0.04									
	0.80	0.60	0.70	0.50			0.20				0.12											
	0.80	0.70	0.55	1.40			0.15						0.10									
	0.50	0.60	0.55	0.55			0.20															
	0.40	0.40	0.80	1.40			0.25															
	0.80	0.80	0.80	1.10			0.25															
	0.80	0.80	0.70	0.60			0.20															
	0.75	0.80	0.20	0.50			0.35															
	0.40	0.50	0.50	0.35			0.50															
	0.40	0.30	1.65	0.80			0.20															
	0.80	0.80	1.00	0.60																		
	0.80	0.40	0.75	0.80																		
	0.70	0.65	1.30	0.60																		
	0.30	0.70	0.70	0.80																		
	0.30	0.70	0.70																			
	0.70	0.80	1.60																			
	1.00	0.80	0.55																			
	0.80	0.70	1.30																			
	0.90	0.80	1.40																			
	1.60	0.10	1.00																			
	1.20	0.15	0.70																			
	0.70	0.20	0.50																			
	0.60	0.10	0.60																			
	0.30	0.30	1.05																			
小計	33.25		35.45		0.00		3.69		0.00		0.00		0.34		0.01		0.01		0.14		0.01	

位置	腐食		破断		亀裂		防食機能の劣化		ゆるみ・脱落		その他		考察	
	m2		有無		有無		m2		%		個所			
主桁 G1	0.23	0.03					2.09	0.05						
	0.01	0.02					7.26	0.05						
	0.05	0.06					2.32	0.05						
	0.03	0.08					2.46	0.05						
	0.02	0.09					6.84	0.05						
	0.01	0.15					0.05	0.05						
	0.01	0.05					0.05	0.05						
	0.03						0.05	0.05						
							0.05							
G2	0.05	0.15					1.76	0.05						
	0.08	0.03					7.14	0.05						
	0.06	0.05					2.32	0.05						
	0.11	0.15					2.46	0.05						
	0.05	0.11					7.26	0.05						
	0.03	0.01					0.05	0.05						
	0.03						0.04	0.05						
							0.05	0.05						
							0.05							
小計	1.78						43.10							

位 置	腐食		破断		亀裂		防食機能の劣化		ゆるみ・脱落		その他	考 察
	m2		有無		有無		m2		%		個所	
横桁 A1側端							0.58	0.61				
							0.22	0.20				
							0.20	0.22				
A1側中間							0.58	0.61				
							0.22	0.20				
							0.20	0.22				
A2側中間							0.58	0.61				
							0.22	0.20				
							0.20	0.22				
A2側端							0.58	0.61				
							0.22	0.20				
							0.20	0.22				
排水管	0.26	0.26										
	0.26	0.26										
支 承	0.04	0.04										
	0.04	0.04										
排水桝	0.01	0.01										左側 $0.01 \times \pi \times 0.08 \times 2 \times 2$ 箇所
												左側 $0.01 \times \pi \times 0.08 \times 2 \times 2$ 箇所
小 計	1.22						8.12					

2.2. 下部工損傷数量

2.2.1. A1橋台

位置	コンクリートひびわれ							漏水	コンクリート断面欠損							鋼部材 腐食			
	0.2mm 未満	0.2mm～1.0mm			1.0～ 2.0mm	2.0～ 5.0mm	遊離石灰		浮き・剥離	剥落・鉄筋露出	欠損 d= 5cm	豆板	表面劣化						
		m											m2	m2					m2
沓座面																			
胸壁正面		0.70															0.25	0.09	
		0.70														0.18	0.16		
豎壁正面	0.55	0.30	0.80	0.80	0.70						0.01		0.12						
	0.55	0.50	0.70	0.40	0.75						0.03								
	0.40	0.35	0.60	0.35	0.90						0.03								
	0.80	1.00	0.40	0.50	1.90						0.03								
	0.60	1.00	0.30	0.50	1.90														
	0.25	0.80	1.60	0.70	1.00														
		0.45	0.70	0.90	0.70														
		0.45	1.90	0.45	1.20														
		0.25	1.40	0.50	0.60														
		0.45	0.80	1.80	0.75														
		0.45	0.90	2.40	0.85														
		0.45	0.70	1.60	1.20														
		0.45	0.80	1.60	0.80														
		0.20	0.50	0.50	0.50														
		0.45	0.30	2.30	0.80														
小計	3.15	51.20			0.00	0.00	0.00	0.0	0.00	0.10	0.00	0.12	0.68	0.00					

位置	コンクリートひびわれ								漏水	コンクリート断面欠損							鋼部材 腐食	
	0.2mm 未満	0.2mm～1.0mm			1.0～ 2.0mm	2.0～ 5.0mm	遊離石灰			浮き・剥離	剥落・鉄筋露出	欠損 d=5cm	豆板		表面劣化			
		m											m2	m2				
縦壁正面		0.40	1.00	0.70														
		0.85	0.45	1.30														
		1.30	0.50	0.80														
		1.60	0.30															
翼壁		0.90	0.25					0.40										
		0.35	0.30					0.70										
翼壁上面	0.80	1.20				0.45	3.50					0.02						
	0.25					1.50												
						0.15												
小計	1.05	12.20			2.10	3.50	1.10	0.0	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
A1橋台 合計	4.20	63.40			2.10	3.50	1.10	0.0	0.00	0.10	0.02	0.12	0.68	0.00				

2.2.2 A2橋台

位置	コンクリートひびわれ								漏水	コンクリート断面欠損							鋼部材			
	0.2mm未満	0.2mm～1.0mm			1.0～2.0mm	2.0～5.0mm	遊離石灰			浮き・剥離	剥落・鉄筋露出	欠損 d= 5cm	豆板	表面劣化		腐食				
		m												m2	m2					
沓座面																				
胸壁正面	0.40	0.70	0.70							0.01										
		0.70								0.01										
豎壁正面	0.70	0.60	0.30	0.45		0.90		1.80	3.4			0.01								
	0.50	0.90	0.45	0.85		0.55		0.65				0.03								
	0.45	1.30	0.50	1.10				0.82				0.01								
	0.45	0.75	0.40	0.90				0.25				0.03								
	0.40	0.50	0.65	1.05				0.45				0.03								
	0.40	0.40	0.60	1.90				0.55				0.04								
	0.30	0.45	1.90	0.75																
	0.45	0.45	0.95																	
	0.40	0.35	1.30																	
	0.20	0.45	0.40																	
	0.50	0.45	0.60																	
	0.10	0.45	0.45																	
	0.60	0.45	0.70																	
	0.30	1.70	0.90																	
	0.40	0.45	0.60																	
	0.50	0.50	0.40																	
	0.35	0.40	2.50																	
小計	7.40	33.25			1.45	0.00	4.52		3.4	0.02	0.15	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

位 置	コンクリートひびわれ								漏水	コンクリート断面欠損								鋼部材 腐食									
	0.2mm 未満	0.2mm～1.0mm			1.0～ 2.0mm	2.0～ 5.0mm	遊離石灰				浮き・剥離	剥落・鉄筋露出	欠損		豆板		表面劣化										
																			d=5cm								
																			m								m2
縦壁正面	0.60																										
	0.65																										
翼壁	0.25	0.40	0.65			1.50	0.90	0.35			0.04																
		0.60	0.65				0.30	0.25																			
		0.80	0.75				0.50	0.40																			
		0.90	0.60				0.55	0.40																			
		0.25	0.55				0.20	0.75																			
		0.60					0.30	0.75																			
		0.13					0.20	0.15																			
		0.70					0.45	0.15																			
		0.70					0.20	0.45																			
		0.20					0.60	0.75																			
		0.20					0.25	0.40																			
							0.20	0.50																			
							0.55	0.20																			
翼壁上面	0.30																										
	0.30																										
	0.30																										
小 計	2.40	8.68			1.50	0.00	10.70		0.0	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00											
A2橋台 合計	9.80	41.93			2.95	0.00	15.22		3.4	0.02	0.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00											

2.3. 路面工損傷数量

位 置	舗装(コンクリート)工																			
	舗装ひびわれ											ポット ホール	路面の凹凸			腐食・防食機能の劣 化			補修工	
	5mm未満						5mm以上						凹凸20mm以 下	凹凸20mm以 上						
	m											m2	mm			m2			m2	
舗装	0.40	0.65	4.00						9.00					16	18					
	0.40	1.00	2.00						4.00											
	0.70	3.00	0.70																	
	1.30	1.10	0.60																	
	1.00	2.50	1.90																	
	0.90	2.10	1.20																	
	1.80	1.60	1.20																	
	1.10	1.60	0.60																	
	0.50	0.80	0.60																	
	1.00	0.40	0.90																	
	2.10	0.40	1.00																	
	2.00	0.80	1.60																	
	1.40	2.20	0.60																	
	0.70	1.40	0.70																	
	0.55	0.70	2.80																	
	1.70	4.00	3.40																	
	1.30	0.70	3.00																	
	1.00	1.30																		
	0.60	0.50																		
	1.50	0.60																		
	0.50	1.70																		
小 計	78.30								13.0				0.00	34	0.00	0.00	0.00	0.0	0	

位 置	コンクリートひびわれ							遊離石灰		変形	コンクリート断面欠損							車両防護柵				
	0.2mm 未満	0.2～ 1.0mm	1.0～ 2.0mm	2.0～ 5.0mm	遊離石灰			錆汁 無	錆汁 有			うき・剥離			剥落・鉄筋露出			欠損	腐食			
										d= 5cm												
	m							m2		箇所	m2							本				
地覆		0.30	1.35	1.85	0.35	0.20	0.80					0.04				0.10					0.02	
		0.30	1.90	1.35	0.45	0.15	0.10															
		0.25	1.90	1.90	0.25	0.25	0.15															
		0.35	1.90		0.20	0.30	0.15															
		0.55	1.70		0.20	1.10	0.25															
		0.70	1.80		0.35	0.40	0.40															
			1.90		0.20	0.30	0.25															
			1.90		0.30	0.30	0.25															
			1.90		0.30	0.20																
					0.15	0.50																
					1.00	0.30																
					0.15	0.20																
					0.30	0.25																
					0.15	0.30																
					0.15	0.25																
					0.15	0.45																
					0.20	0.15																
					0.40	0.10																
					0.20	1.30																
小 計	0.00	2.45	16.25	5.10	14.80			0.00	0.00	0	0.04			0.10			0.02	0				

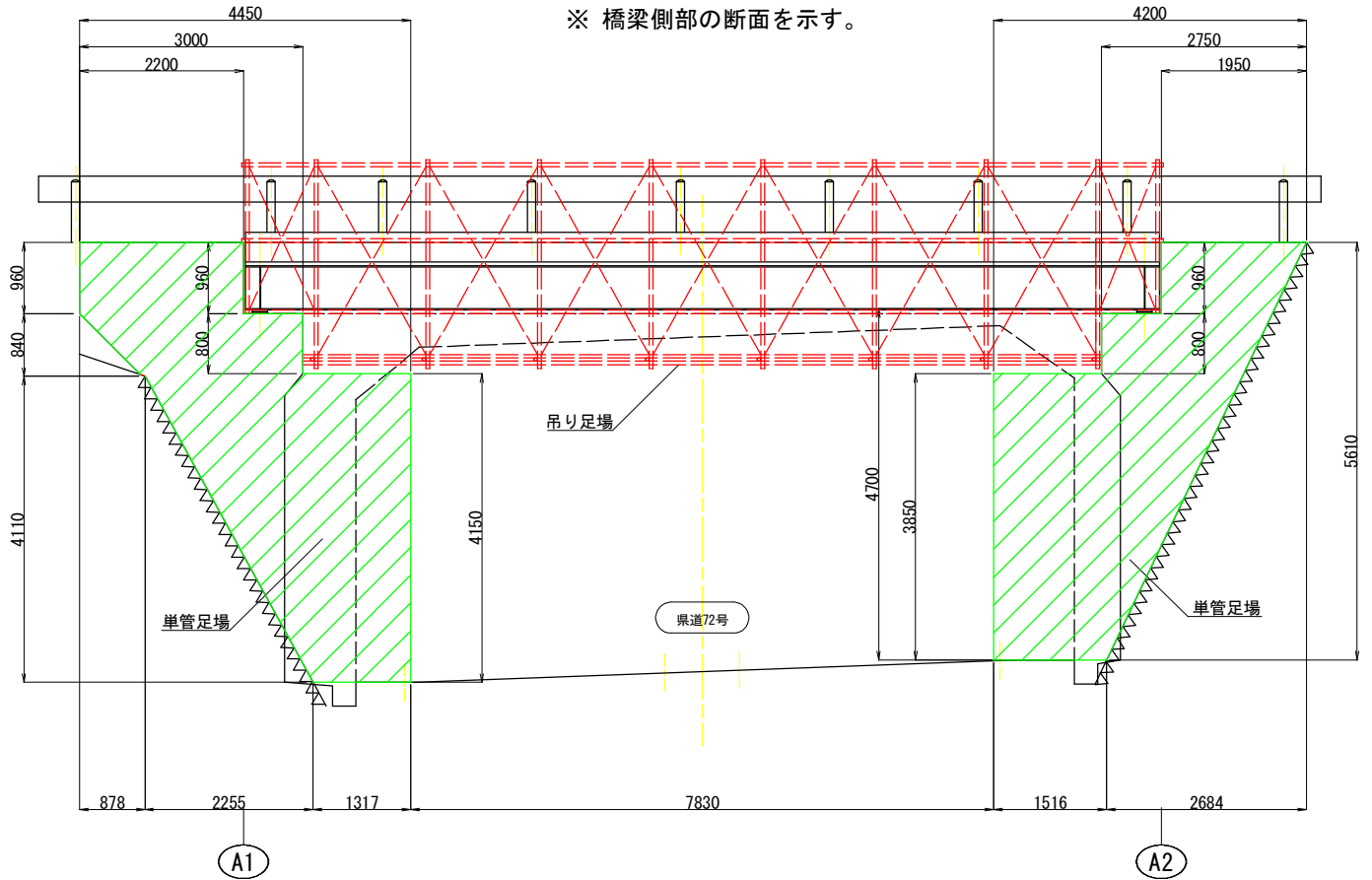
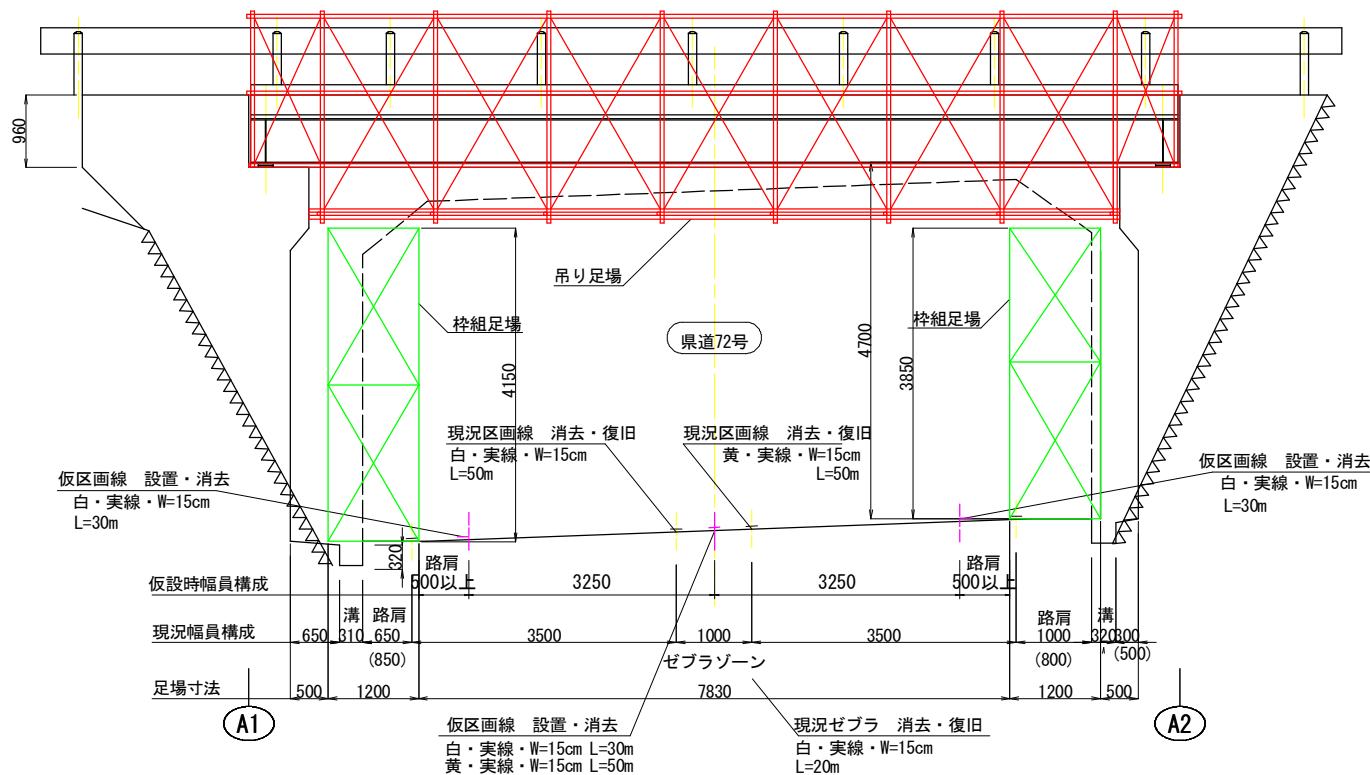
図面番号	1 / 1	縮尺	図 示
工種	橋梁修繕工事		
種別	仮設計画図 (参考図)		
橋梁名	田渡橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			



田渡橋 仮設計画図 (参考図)

側面図 S=1:50
※ 橋梁区間の断面を示す。

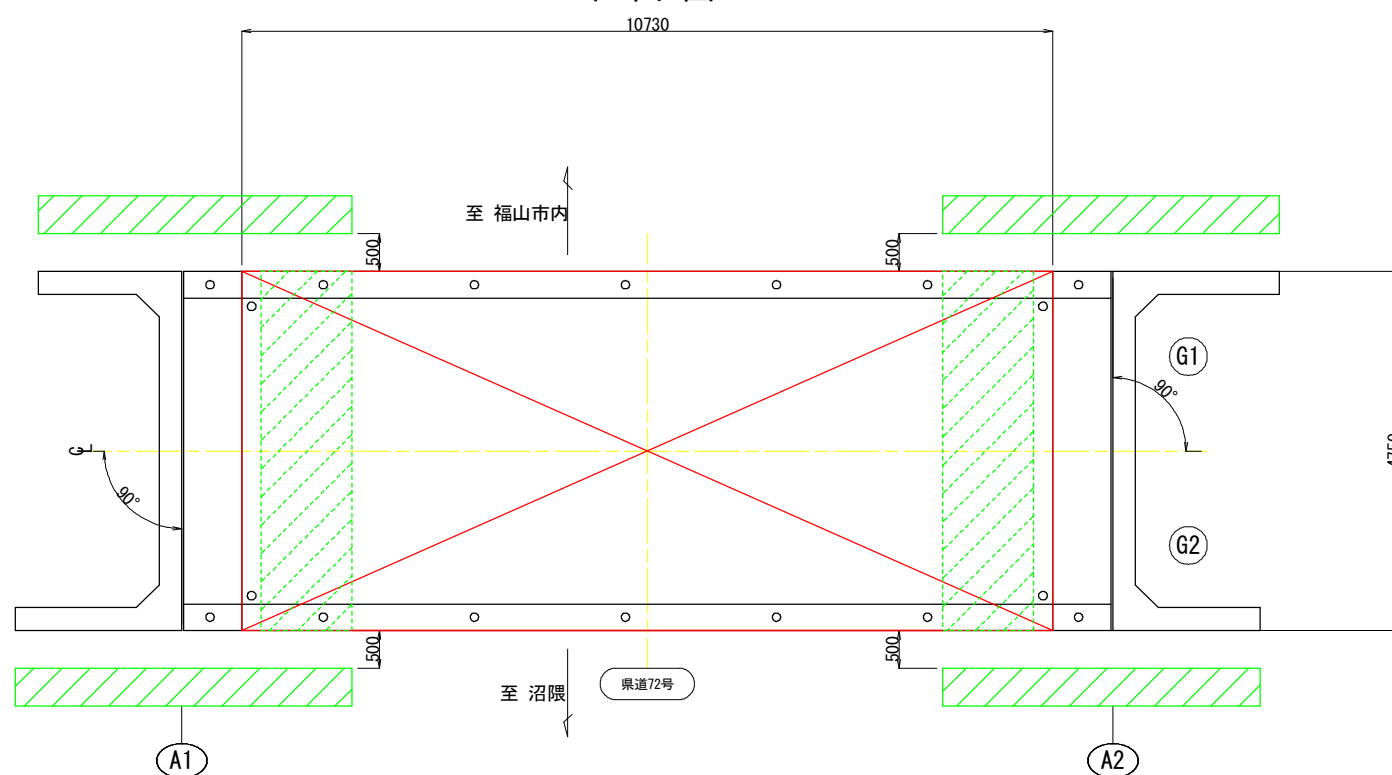
側面図 S=1:50
※ 橋梁側部の断面を示す。



※桁下クリアランスは可能な限り確保することとし、最小でH=3.8m以上は確保すること。

平面図 S=1:50

標準断面図 S=1:30



(中間部) (支点部)

